

豊橋市  
予算の  
見どころ

---

令和4年度

## 豊橋市予算のみどころ

### 目次

▶ 令和4年度 豊橋市予算の紹介	03
▶ 一般会計の財政状況	05
▶ 重点的に推進する取組み	
・ 人づくりNo.1をめざすまちプロジェクト／食と農のまち推進プロジェクト／ナショナルサイクルルートをいかした体験型観光推進プロジェクト／北部地域活性化プロジェクト	12
・ 笑顔あふれる『子育て・教育環境づくり』の取組み	16
・ 活力みなぎる『しごとづくり』の取組み	19
・ 選ばれ集う『ひとの流れづくり』の取組み	22
・ 持続可能で暮らしやすい『都市空間づくり』の取組み	25
・ 新型コロナウイルス感染症対策 （新しい生活様式への対応と地域経済の活性化）	27
▶ 分野別計画に基づく主な取組み	
・ 豊かな人間性を備え、未来を創る人が育つまち	30
・ 活力みなぎり、はつらつと働けるまち	33
・ 命の安全、心の安心が確保されたまち	37
・ みんなで支え合い、笑顔で健やかに暮らせるまち	41
・ 互いを尊重し合い、心豊かに暮らせるまち	45
・ 魅力にあふれ、いきいきとにぎわいあるまち	50
・ 自然と共生し、地球環境を大切にするまち	52
・ 暮らしの基盤が整った、便利で快適なまち	55
・ その他	58

※ 各項目の数値は表示単位未満を四捨五入で処理しているため、合計と内訳の数値が一致しない場合があります。

## 令和4年度 豊橋市予算の紹介

### 人づくりに重点・選ばれるまちづくり予算

#### 予算の特徴

第6次総合計画の2年目となる新年度は、目指すまちの姿の実現へ向けた基盤づくりを着実に推進します。新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すとともに、新しい生活様式への対応や地域経済の活性化、そして「選ばれるまち」の実現に向けた、以下の取組みを重点的に進めます。

#### 重点的に推進する取組み

##### プロジェクトの推進

- 人づくりNo.1をめざすまちプロジェクト
- 食と農のまち推進プロジェクト
- ナショナルサイクルルートをいかした体験型観光推進プロジェクト
- 北部地域活性化プロジェクト

人口減少が進む中、本市が持つポテンシャルを最大限発揮し「選ばれるまち」となるため、部局横断で重点課題に取り組むプロジェクトを立ち上げ、施策を推進します。

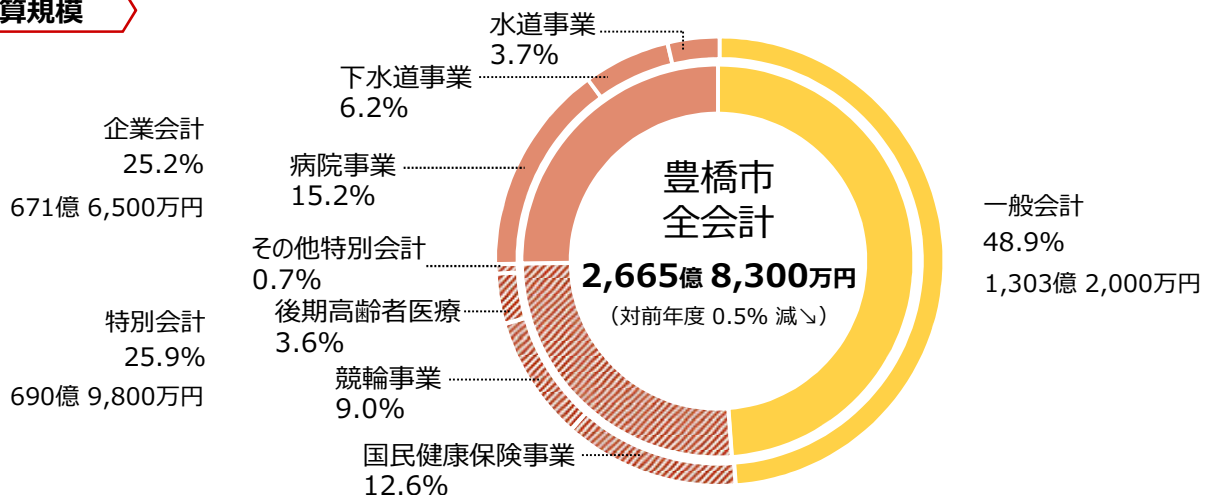
##### まちづくり戦略

- 活力みなぎる『しごとづくり』**  
市内飲食店等での豊橋産農産物の利用を促進するほか、スタートアップと地域事業者のマッチングによる新ビジネス創出に取り組みます。
- 選ばれ集う『ひとの流れづくり』**  
自然史博物館で開催する特別企画展「ポケモン化石博物館」のほか、サイクルツーリズムなど体験型観光の推進により、地域のにぎわいを創出します。
- 笑顔あふれる『子育て・教育環境づくり』**  
子育ての負担軽減に向け、所得制限なく第2子の保育料無償化や副食費のさらなる軽減を行うほか、「のびるんdeスクール」を全校に拡大します。
- 持続可能で暮らしやすい『都市空間づくり』**  
ゼロカーボンシティの実現に向け、事業者の太陽光発電設備等の導入を支援するほか、豊橋田原ごみ処理施設の整備に着手します。

##### 新型コロナ対策

- 新型コロナウイルス感染症対策（新しい生活様式への対応と地域経済の活性化）**  
引き続き、新型コロナウイルス感染症に係る相談、受診・検査、ワクチン接種など、万全の体制を確保します。また、新しい生活様式に対応した公共施設等の利用促進や、業態転換など事業者の新たなチャレンジを支援するほか、プレミアム付電子商品券事業により地域経済の活性化を図ります。

#### 予算規模



## 会計別予算

### 一般会計

**1,303 億 2,000 万円**（対前年度 2.8% 減↘）

豊橋田原ごみ処理施設整備事業の本格化による増加や新型コロナウイルス感染症に対する感染症予防対策事業の増加などがあったものの、共同調理場再整備事業やまちなか図書館整備事業などの大型事業が完了したことなどにより、全体で2.8%減少しました。

### 特別会計

**690 億 9,800 万円**（対前年度 4.0% 増↗）

ミッドナイト競輪などのインターネット投票の好調による競輪事業の増や被保険者の増加に伴う後期高齢者医療の増などにより、特別会計全体で4.0%増加しました。

競輪事業	239億2,700万円 10.0% 増↗	国民健康保険事業	336億8,400万円 0.1% 減↘
総合動植物公園事業	16億200万円 4.1% 増↗	公共駐車場事業	1億6,400万円 19.7% 増↗
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	3,000万円 3.2% 減↘	後期高齢者医療	96億9,100万円 4.3% 増↗

### 企業会計

**671 億 6,500 万円**（対前年度 0.2% 減↘）

水道事業における管の耐震化等の推進、病院事業で看護師など医療スタッフを充実させたことなどによる増加があったものの、下水道事業において、野田処理場再整備事業が計画の終盤となり事業費が大幅に減少したことなどにより、企業会計全体で0.2%減少しました。

水道事業	99億7,900万円 2.4% 増↗	下水道事業	166億3,600万円 6.0% 減↘
病院事業	405億5,000万円 1.8% 増↗		

〔参考〕前年度当初予算額

一般会計	1,341 億 387 万円	特別会計	664 億 5,200 万円	企業会計	672 億 6,600 万円
全会計	2,678 億 2,187 万円				



# 一般会計の財政状況

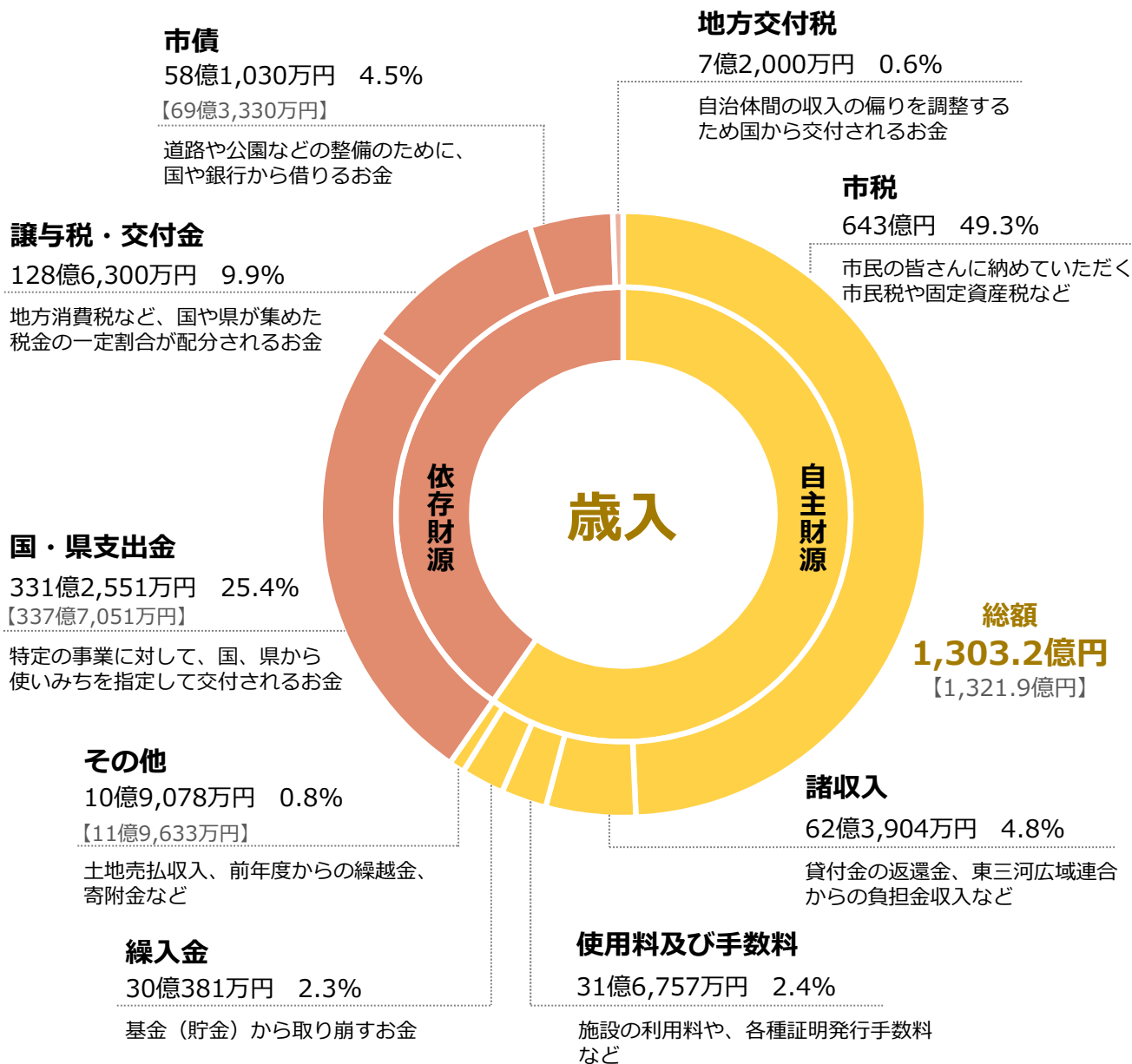
## 令和4年度 歳入の内訳

歳入総額 1,303億2,000万円

- ・市税収入は、新型コロナウイルス感染症の影響等による個人市民税の減を見込む一方、企業業績の回復による法人市民税の増、軽減措置の廃止に伴う固定資産税の増などを見込み、前年度比1.9%増の643億円
- ・市税など歳入の状況等を踏まえ、普通交付税1億7,000万円、臨時財政対策債3億3,000万円を計上
- ・市債は、共同調理場再整備事業やまちなか図書館整備事業などの大型事業の減、臨時財政対策債の減などにより前年度比49.6%減の58億1,030万円

### 歳入

P.5~7の【 】内は、令和4年度当初予算の前倒しとして、令和3年度の補正予算に計上し繰り越すものを加えた額



**自主財源** … 市が自主的に収入できる財源。この割合が高いほど安定的で自主的な財政運営が可能であるといえる

**依存財源** … 国や県の基準により交付または割り当てられる財源

# 令和4年度 歳出の内訳

歳出総額 1,303億2,000万円

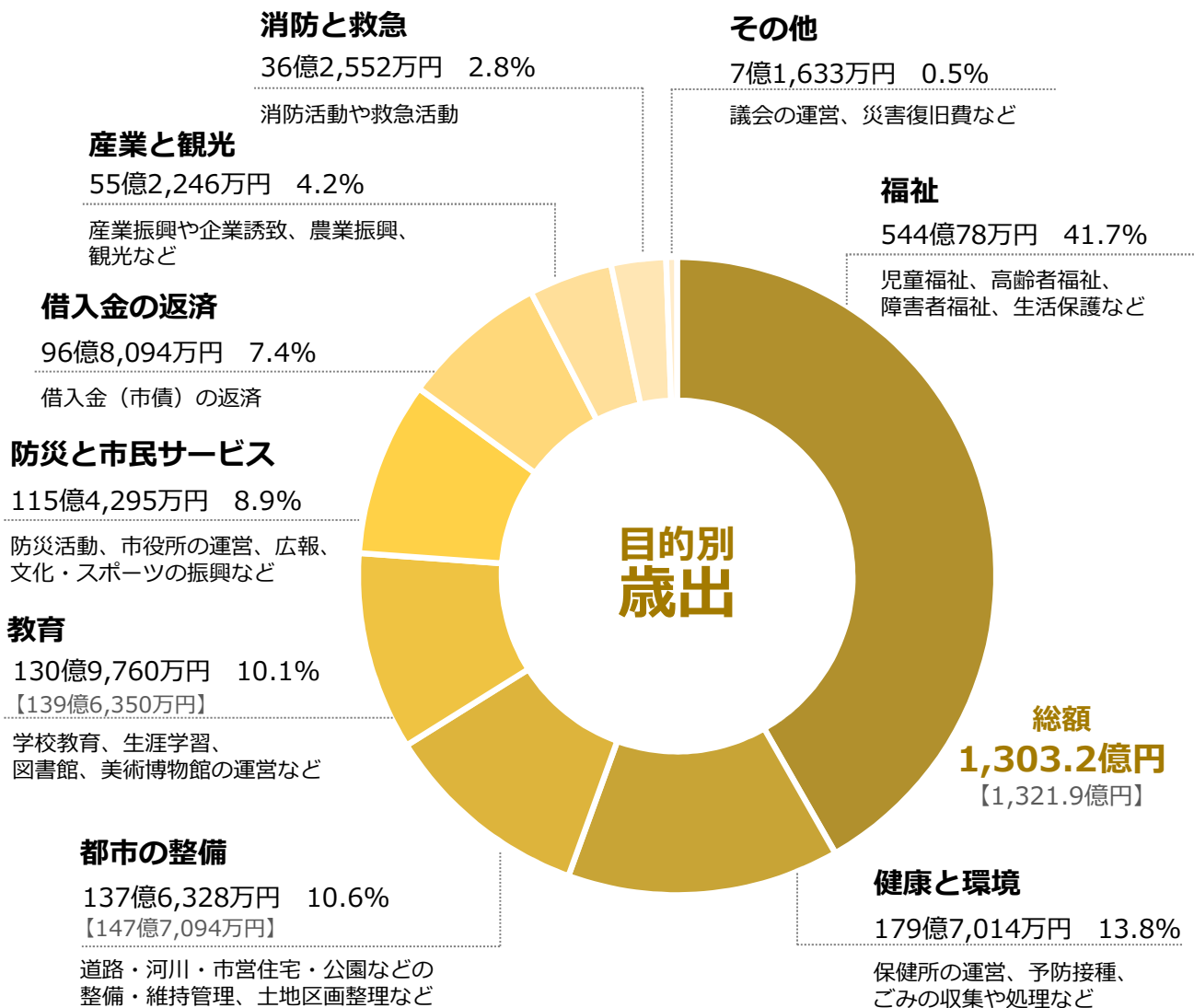
## 【目的別】

- 健康と環境（衛生費）：豊橋田原ごみ処理施設整備事業や感染症予防対策事業の増などにより10.0%の増
- 教育（教育費）：共同調理場再整備事業やまちなか図書館整備事業の減のほか、令和4年度の前倒しとして、小学校校舎長寿命化改良工事等を令和3年度の補正予算に計上し繰り越すことなどにより33.1%減（令和3年度補正予算計上額を加えた場合、28.7%減）

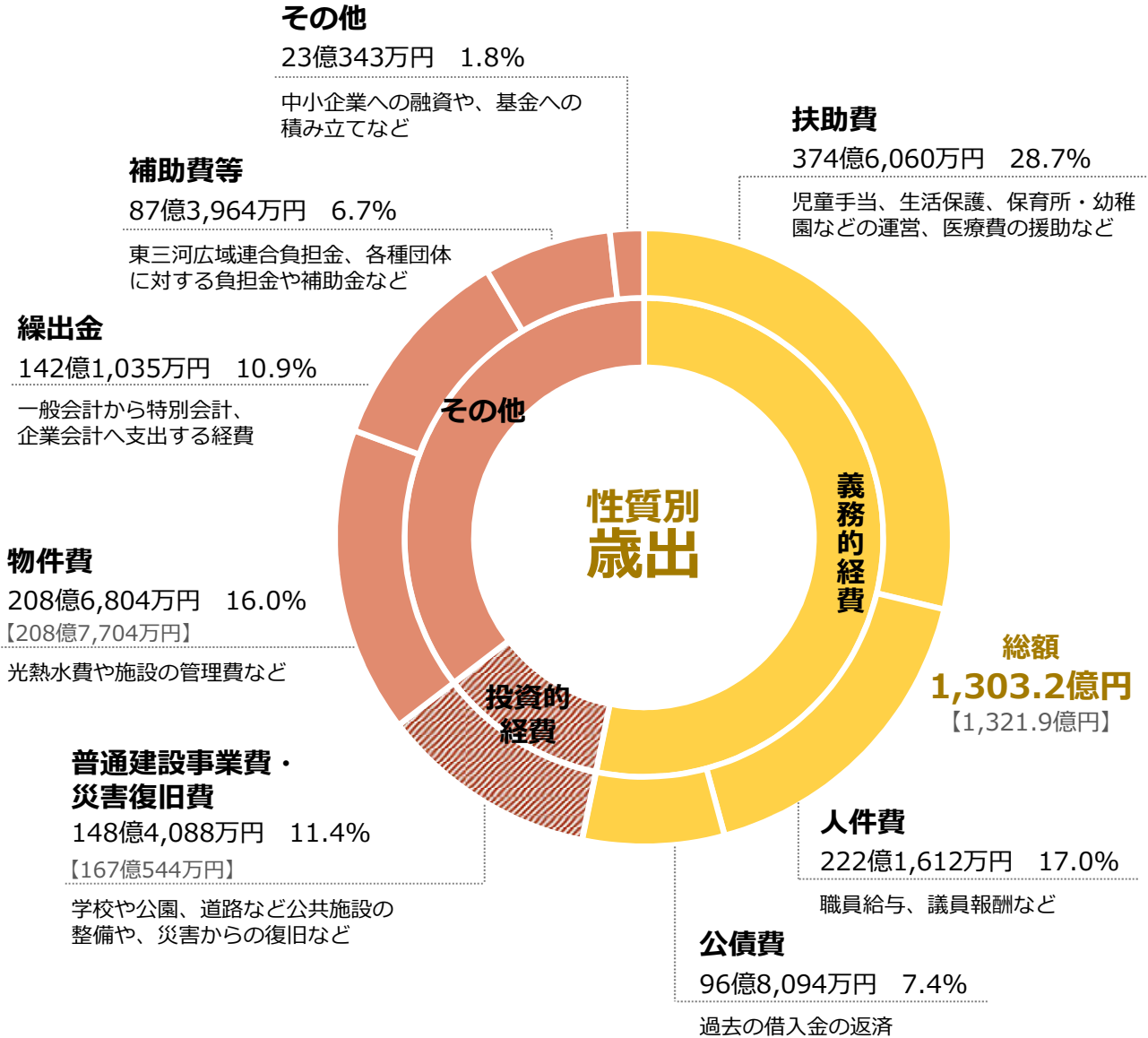
## 【性質別】

- 義務的経費：過年度の施設整備等に伴い借り入れた市債の償還金の増による公債費の増、障害福祉サービス受給者増加に伴う扶助費の増などにより全体で2.6%の増
- 投資的経費：共同調理場再整備事業やまちなか図書館整備事業の減、駅前大通二丁目地区第一種市街地再開発等事業の減などにより全体で30.0%の減（令和3年度補正予算計上額を加えた場合、21.2%減）

### 目的別歳出



## 性質別歳出



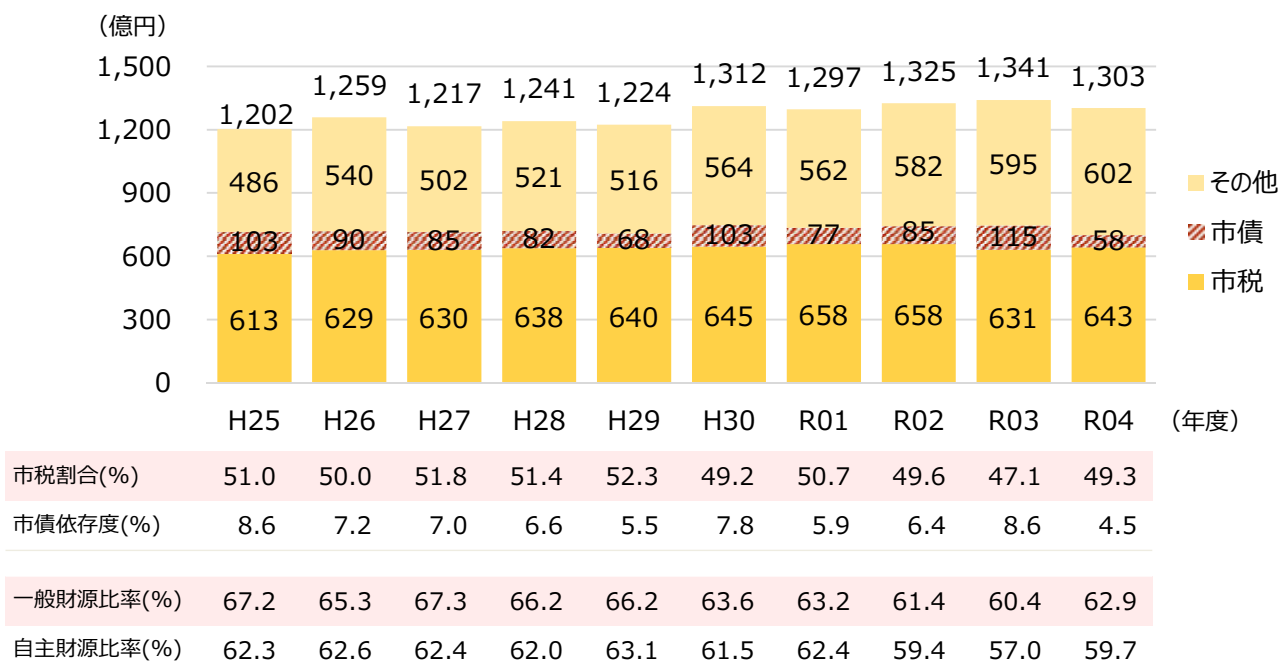
## 性質別経費の比較

	義務的経費	投資的経費	その他
R04	693.6億円	148.4億円	461.2億円
(対前年度)	(+17.6億円)	(△63.5億円)	(+8.1億円)
R03	675.9億円	211.9億円	453.1億円

**義務的経費** … 支出することが法令などによって義務付けられ、任意に節減することができない経費

## 予算規模の推移

### 歳入・歳出総額



## 市税

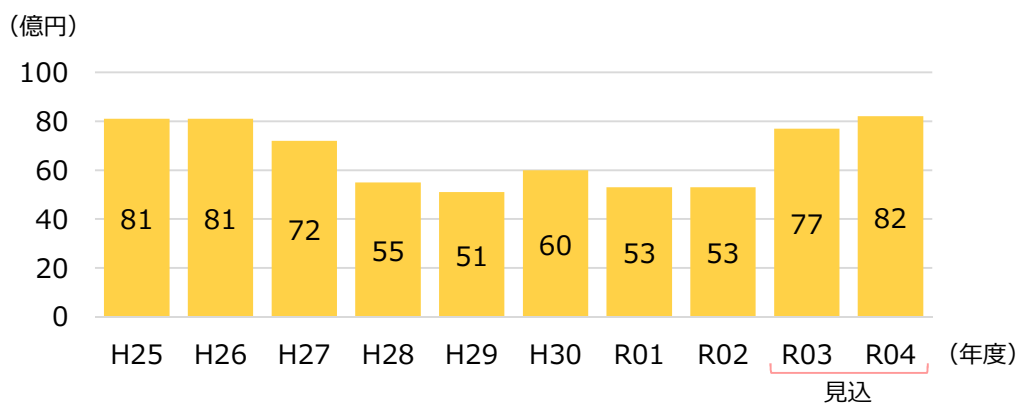
項目	R04年度	R03年度	増減	備考	
市税	643.0億円	631.0億円	+12.0億円		
主な内訳	個人市民税	222.5億円	227.3億円	△4.8億円	給与所得の減
	法人市民税	33.7億円	24.3億円	+9.4億円	企業業績の状況に伴う増
	固定資産税	284.7億円	278.8億円	+5.9億円	家屋の新增築分の増、軽減措置の廃止による増
	市たばこ税	23.7億円	23.0億円	+0.7億円	令和3年度中の税率引き上げの影響による増

## 地方交付税等

項目	R04年度	R03年度	増減
地方交付税	7.2億円	8.6億円	△1.4億円
うち普通交付税	1.7億円	2.4億円	△0.7億円
臨時財政対策債	3.3億円	13.9億円	△10.6億円
普通交付税+臨時財政対策債	5.0億円	16.3億円	△11.3億円
地方消費税交付金	90.0億円	82.0億円	+8.0億円

## 財政調整基金

### 年度末残高の推移

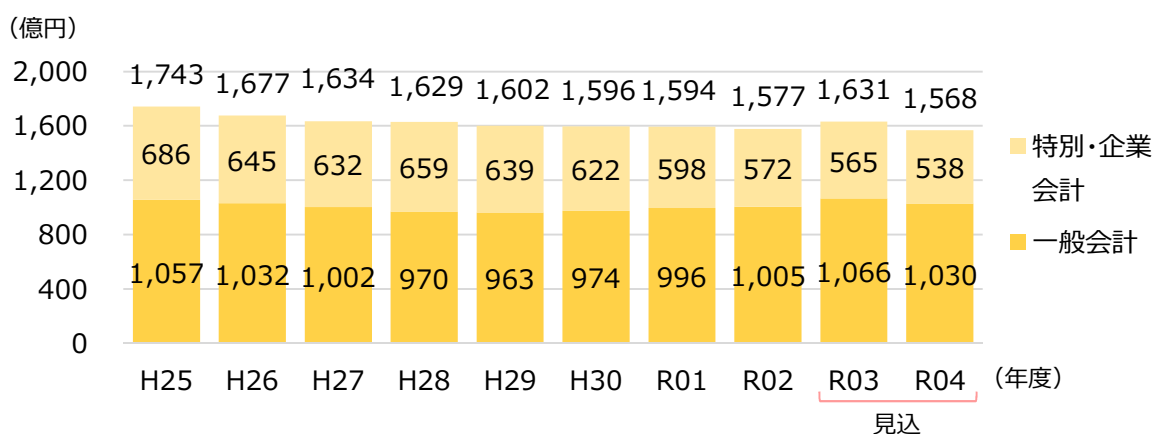


### R04年度中の増減見込

積立	約20億円	(R03年度見込: 24億円)	前年度決算剰余金 × 1/2 + 利子
取崩	約△15億円	(R03年度見込: 取崩なし)	

## 地方債

### 年度末残高の推移



項目	R04年度末(見込)	R03年度末(見込)	増減
一般会計	1,030億円	1,066億円	△36億円
うち建設地方債	773億円	775億円	△2億円
うち特別地方債 (※)	257億円	291億円	△34億円
全会計	1,568億円	1,631億円	△63億円

※特別地方債は、減税補てん債、臨時財政対策債の合計を計上しています。



## 重点的に推進する取組み

---

## 「人づくりNo.1のまち」をめざします

「未来の担い手」を減らさない、そして増やしていくとともに、「未来の担い手」を育てていくために、令和3年6月に立ち上げた「人づくりNo.1をめざすまちプロジェクト」に沿って、まずは、子育てや教育の分野に重点を置いた様々な施策を進めていきます。

### 令和4年度主な取組み

#### 1. 保護者の経済的負担の軽減

◆所得制限なく第2子の保育料無償化と副食費の軽減を行います **新規** [掲載ページ 16]

◆一時預かり事業の利用料を一部軽減します **新規**

一時預かり事業を必要とする子育て家庭が安定して利用できるよう、生活保護世帯、市民税非課税世帯の利用料を軽減します。

【連絡先】 保育課 (0532) 51-2316 hoiku@city.toyohashi.lg.jp



#### 2. 保育士等の処遇改善や多様な保育サービスの充実

◆保育士等の処遇を改善します **新規** [掲載ページ 17]

◆病児保育室を新設します **新規**

病気の回復期に保育等を受けることができない児童を一時的に預かる病児保育室を豊橋市青少年センター内（牟呂町）に新設します。

【連絡先】 保育課 (0532) 51-2316 hoiku@city.toyohashi.lg.jp



#### 3. 子どもの豊かな学びの充実

[掲載ページ 18, 30, 31]

◆「のびるndeスクール」を全小学校に拡大します **新規**

◆ICT支援員を配置したGIGAサポートセンターを設置します **新規**

◆特別支援学級に支援員を配置します **新規**



#### 4. 市プロモーションの実施

[掲載ページ 22]

◆豊橋への人の流れを加速化させる取組みを進めます **新規**  
(首都圏向け豊橋の魅力発信)





## ■ 「食」と「農」の高付加価値化

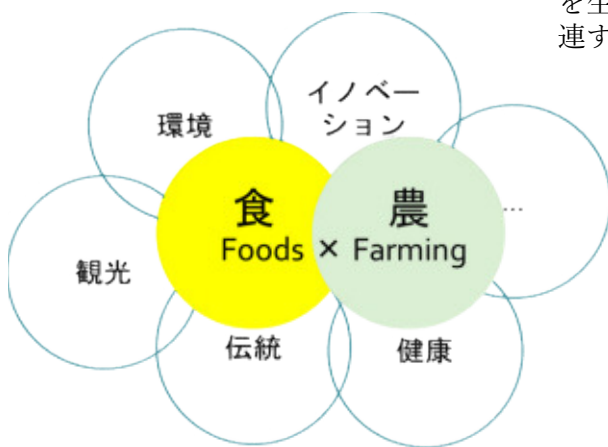
## 持続可能な「食と農のまち」をめざします

豊橋市の強みである農業のポテンシャルを生かした「とよはしフードカルチャー」の創造をめざし、「食と農のまち推進プロジェクト」において、「食」と「農」に関連する施策を一体的に推進します。

## ■ プロジェクトのコンセプト

「食」×「農」×「〇」

「食」（おいしくて健康にいいもの）と「農」（地域の特色を生かした農業）を核として、イノベーション、環境など関連するものを掛け合わせていく。



## ■ プロジェクトのめざす未来

生産者から消費者までが、食と農で有機的に結びついている

スタートアップとの共創により、食と農の関連産業が発展している

とよはしフードカルチャー

「農業をやるなら豊橋で」と全国に認知されている

市民は持続可能な食と農に囲まれ、健康で豊かに暮らしている

### プロジェクトの柱と令和4年度の主な取組み

#### 1. ひと：食と農を育む人づくり

[掲載ページ 19]

##### ◆ 飲食店等と農家のマッチングによる地産地消の推進 **新規**



#### 2. こと：食と農を育む技術・仕組み（ソフト）の創出

[掲載ページ 19, 20]

##### ◆ 地域に適したスタートアップエコシステムの創出 **新規**

##### ◆ 地産地消を促進するための物流手法の検討・実証 **新規**



#### 3. もの：食と農を取りまく環境（ハード）の整備

[掲載ページ 33]

##### ◆ 農業の先端化による生産性・収益力向上支援

（産地生産基盤パワーアップ事業補助金 **拡充**

豊橋市あいち型産地パワーアップ事業補助金 **新規**）

■ 観光資源を活用した地域活性化

## ナショナルサイクルートと周辺地域の資源を活用した にぎわいの創出に取り組みます

ナショナルサイクルートと周辺地域の様々なコンテンツ（道の駅、表浜、少年自然の家など）を活用し、体験型観光を推進するため、庁内の関係部署、民間事業者、近隣市と連携して取り組み、地域のにぎわい創出につなげる「ナショナルサイクルートをいかした体験型観光推進プロジェクト」を推進していきます。

### 令和4年度の主な取り組み

#### サイクルーツリズムの推進

[掲載ページ 24]

- ◆サイクリングイベント・プロモーションの実施 **拡充**
- ◆デジタルサイクリングマップの導入 **新規**
- ◆道の駅「とよはし」における観光案内の充実 **拡充**



#### アウトドアーツリズムの推進

##### ◆体験型観光の情報発信・イベントの実施

事業者等が実施する豊橋の魅力を感じることができる体験型観光の情報発信及び関連イベントを実施し、アウトドアーツリズムを推進します。

[連絡先]

観光振興課 (0532) 51-2430  
kanko@city.toyohashi.lg.jp

[予算概要説明資料 関連ページ] 49, 57, 66

■ スマートICを活用した地域活性化

## 豊橋新城スマートインターチェンジ（仮称）を活用し 北部地域の活性化に取り組みます

豊橋新城スマートインターチェンジ（仮称）周辺での開発計画や企業誘致、馬越長火塚古墳群を活用した周辺整備や、農産物をはじめとした地域産品の販売拠点整備などについての可能性を探り、北部地域の活性化に向けた取り組みを推進していきます。

### 令和4年度の主な取り組み

#### 豊橋新城スマートIC（仮称）整備事業

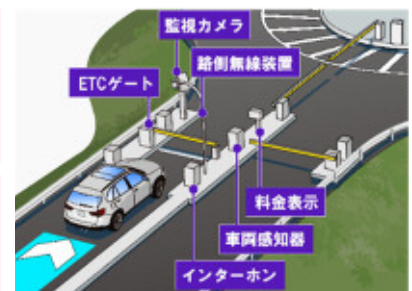
[掲載ページ 21]

- ◆スマートインターチェンジの詳細設計等を実施

#### 産業拠点形成事業（スマートIC周辺地域）

[掲載ページ 34]

- ◆産業用地の確保に向けた調査を実施 **新規**



スマートIC料金所イメージ

[予算概要説明資料 関連ページ] 56, 59

## 【参考】SDGs (持続可能な開発目標)の推進



SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。

17の目標と169のターゲットで構成され、「誰一人として取り残さない世界の実現」を基本理念に掲げています。



- 豊橋市では、「ゼロカーボンシティとよはし」の実現に向けた省エネ・再エネ化を促進する取組みのほか、様々な施策にSDGsの理念を取り入れ、行政課題の解決や地域活性化に役立てています。新年度におきましても、誰もが安心して暮らせる地域をめざし「持続可能な豊橋」を推進します。なお、「予算の見どころ」掲載の各取組みには、関連するSDGsの目標を記載しています。

## 東日本・中日本の政令指定都市・中核市初！ 所得制限なく第2子の保育料無償化&副食費補助！ 豊橋市独自に、保育料等の軽減をより一層進めます



子育て世帯の経済的な負担軽減を図るため、国が実施している幼児教育・保育の無償化に加えて市独自で行っている保育料等の軽減について、さらなる拡充を行います。

### 《 対象施設 》

認可保育所、認定こども園、幼稚園、届出保育施設



### 《 対象児童 》

第2子  
(兄・姉が18歳未満)

保育料  
0～2歳

副食費  
3～5歳



R4年度  
豊橋市  
独自拡充

0歳

1歳

2歳

3歳

4歳

5歳

第2子の保育料無償化

第2子の副食費補助

### ポイント

0～2歳

1. 第2子の保育料を無償化します **新規**  
令和4年9月から、第2子の保育料を無料とします。
2. 届出保育施設利用料の助成範囲を拡大します **新規**  
令和4年9月から、届出保育施設の利用料助成について、第3子に加えて第2子も対象とします。

3～5歳

1. 第2子の副食費を新たに助成します **新規**  
令和4年4月から、新たに4,500円を上限として第2子の副食費を助成します。

### 事業費

事業費 1億4,784万円  
軽減額 9,100万円

### お問い合わせ

保育課  
(0532) 51-2309・2316  
hoiku@city.toyohashi.lg.jp







## 保育士等の処遇改善 月額1万2千円UPします!!!

社会生活を支える保育士等の処遇改善及び人材確保のため、豊橋市独自に国の保育士等処遇改善臨時特例事業とともに賃金改善を実施します。

### 《 対象者 》

認可保育所、認定こども園、新制度幼稚園に従事する保育士をはじめとする職員



### ポイント

- 1. 豊橋市独自の処遇改善** 新規  
対象者全員に市独自で1%程度(月額3,000円)引き上げる賃金改善を実施します。  
なお、市が独自に加配している保育士等についても国と同等(月額9,000円)の賃金改善を実施します。

- 2. 国の処遇改善臨時特例事業** 新規  
国の配置基準に基づく保育士等の収入を3%程度(月額9,000円)引き上げる賃金改善を実施します。



### 事業費

4億3,600万円

### お問い合わせ

保育課  
(0532)51-2309  
hoiku@city.toyohashi.lg.jp



## ■ 放課後の学びの推進



## 様々な体験が子どもの未来を無限に広げる 「のびるん de スクール」を全小学校へ拡大！！

放課後の学校施設を利用して大人たちと交流しながら、学校の授業とは異なった視点から多様な体験活動を行う「のびるんdeスクール」を全小学校で開設し、子どもの健全育成や社会性向上、能力発掘をめざします。

また、連携して実施する放課後児童クラブについては、新たなクラブを開設するなど、放課後の居場所づくりを強化します。

## 【活動例】



## ポイント

1. 開設を全小学校へ拡大 **新規**

令和3年度実施中の12校に加え、令和4年度2学期からは新たに40校でも開設し、市内全小学校において全児童の参加が可能になります。

2. 体験活動の充実 **新規**

特別講師として多彩な人材を招き、スポーツや芸術など様々な活動が体験できる教室を展開します（週2～3日実施）。

- スポーツ（体幹トレーニング、ダンス、バスケットボールなど）
- 文化・芸術（音楽、図画工作、絵画など）
- 教養（英会話、プログラミング、話し方など）

3. 放課後児童クラブの充実 **拡充**

のびるんdeスクールと連携して実施する児童クラブの体制強化を図ります。

- 新たに4クラブ開設（二川第三、植田第二、芦原第三、新川）
- 2クラブにおいて定員増（松葉第二、津田）
- 児童クラブ職員の賃金改善を実施（3%程度）

## 事業費

12億8,563万円

## お問い合わせ

## 生涯学習課

(0532) 51-3141

shogaigakushu@city.toyohashi.lg.jp





## 豊かな食と農を発展させていくため 豊橋産農産物の産地消費を推進します

美味しい豊橋産農産物を活用した料理等を、もっと身近に食べることができる環境を整え、産地消費を推進することで持続可能な「食と農のまち」をめざします。

### 飲食店等と農家のマッチングによる 産地消費の推進



市内飲食店等と農家をマッチングし、新メニューの開発・提供をすることで豊橋産農産物の利用を促進します。

### 産地消費を促進するための 物流手法の検討・実証



農産物を少量から飲食店等へ届けられる仕組みの構築に向けて、実証を行います。

### ポイント

#### 1. 農産物の産地消費推進に向けた体制を整備

##### ・飲食店等と農家のマッチングによる産地消費の推進 新規

市内飲食店等と農家をマッチングし、豊橋産の食材を使用した新メニューを開発・提供するイベントを実施するとともに、恒常的に地元産食材を利用する飲食店等を増やし、産地消費を推進します。

##### ・産地消費を促進するための物流手法の検討・実証 新規

産地消費を推進するため、卸業者、市場、飲食店等の関係者と連携し、飲食店等へ農産物を少量から配送できる仕組みの構築に向けた実証研究に取り組みます。

### 事業費

345万円

### お問い合わせ

農業企画課

(0532) 51-2455

nogyokikaku@city.toyohashi.lg.jp





## 地域に適したスタートアップエコシステムを創出します

地域の強みを生かしたスタートアップ起業家の支援を行うとともに、本市をフィールドに地域内外の人材の交流を促進することで、エリア・組織を超えてスタートアップ起業家に必要な支援が迅速に届く人的つながりを創出します。



### ポイント

### 事業費

#### 1. アグリテック実証支援事業 新規

##### (1) アグリテックコンテストの開催

本市の農業課題の解決策を全国から募集し、優秀なアイデアを提案したスタートアップには、賞金総額1,000万円を授与します。

##### (2) 農業者・農業関連企業とスタートアップの共創

受賞したスタートアップと農業者等がタッグを組み、実用化をめざして取り組む実証開発プロジェクトを組成します。

#### 2. 共創コミュニティ創出支援事業 新規

##### (1) 共創コミュニティの創出

事業化をめざすスタートアップ起業家と、そのチャレンジを応援する地域事業者等からなるコミュニティをつくり、両者の共創を促進します。

##### (2) スタートアップチャレンジ交付金

優秀なビジネスプランをもつスタートアップ起業家のチャレンジを後押しするために資金調達を支援します。【交付額：1件あたり上限250万円】

#### 3. 研究シーズスタートアップ支援事業補助金 新規

本市を実証フィールドとした地域内外の多様な分野の研究者や企業が参画する事業化プロジェクトを組成し、研究開発型スタートアップの創出をめざします。

#### 4. スタートアップ創出プログラム参加支援補助金 新規

新規事業の創出をめざすプログラムへの参加費を助成します。【補助率：1/2以内、上限15万円】

6,743万円

### お問い合わせ

地域イノベーション推進室

(0532) 51-2440

chiiki-innova@city.toyohashi.lg.jp

### スタートアップとは…

革新的なビジネスモデルを用いて急成長を目指す企業やその候補者。(その候補者であって、企業内起業家等をめざす者を含む。)

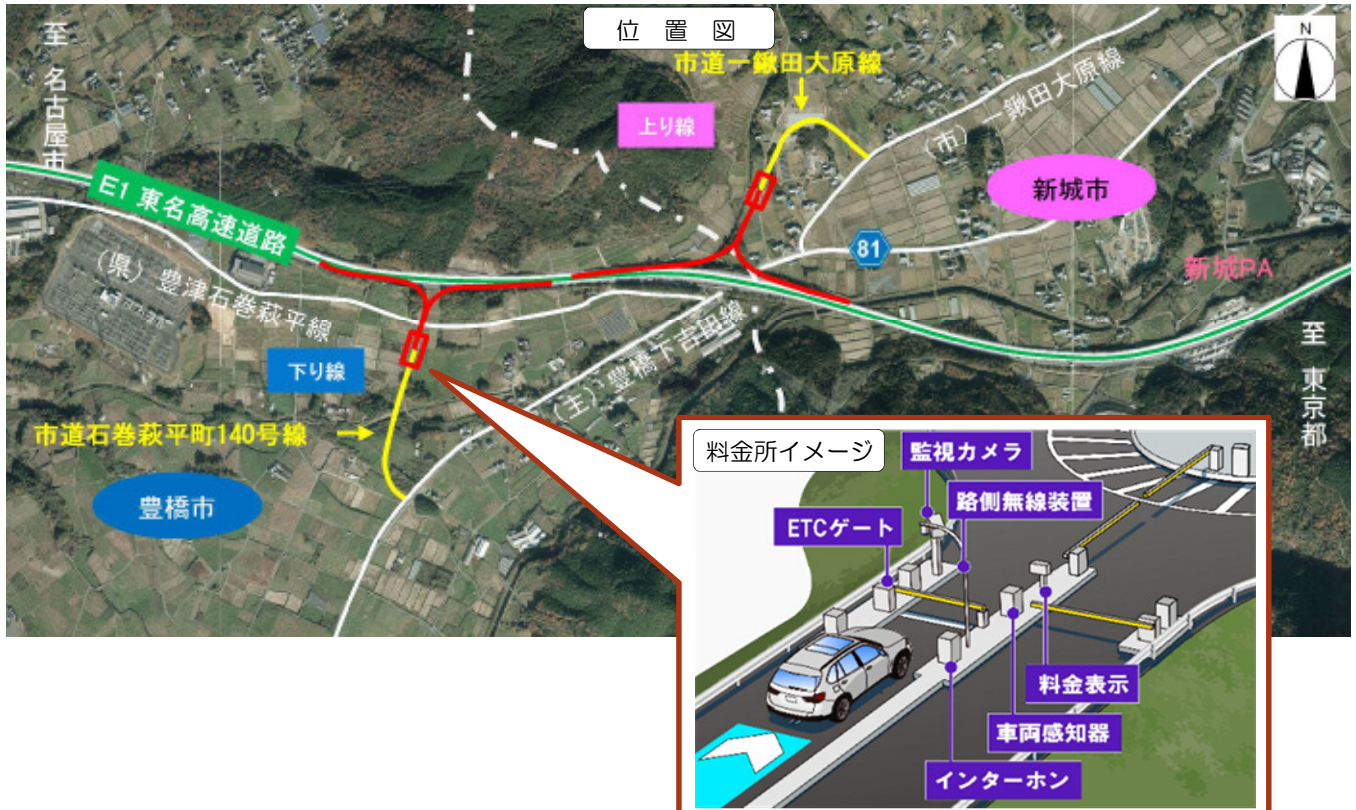


豊橋新城スマートIC（仮称）整備事業



# 豊橋新城スマートインターチェンジ（仮称） 早期開通に向けて詳細設計等を実施します

豊橋初の東名高速道路インターチェンジとなる『豊橋新城スマートインターチェンジ（仮称）』の実現は、魅力にあふれ、便利で快適なまちづくりに貢献するだけでなく、本市に産業・防災・医療・観光などの面で大きな効果をもたらします。



ポイント

1. スマートインターチェンジの詳細設計等を実施します

令和3年8月の新規事業化の採択を受け、中日本高速道路株式会社と新城市とともに早期開通をめざし事業を進めます。令和4年度は、インターチェンジの詳細設計、用地測量等を実施します。

7,243万円

・豊橋新城スマートインターチェンジ（仮称）の概要

- 位置：下り線－豊橋市側・上り線－新城市側
- 形式：本線直結型
- 運用車種：ETC車載器を搭載した全車種
- 運用時間帯：24時間

・スマートインターチェンジの整備により期待される内容とその効果

産業	企業団地等へのアクセス性向上	⇒ 地域産業の振興・新たな産業拠点開発の期待
防災	新たなアクセス道路の確保	⇒ 大規模災害時等における被災地等への早く確実な支援
医療	医療機関への移動時間短縮	⇒ 救命率の向上・患者の負担軽減
観光	観光地へのアクセス性向上	⇒ 地域活性化及び観光振興・新たな観光資源創出の期待

事業費

お問い合わせ

道路建設課  
(0532) 51-2520  
dorokensetsu@city.toyohashi.lg.jp

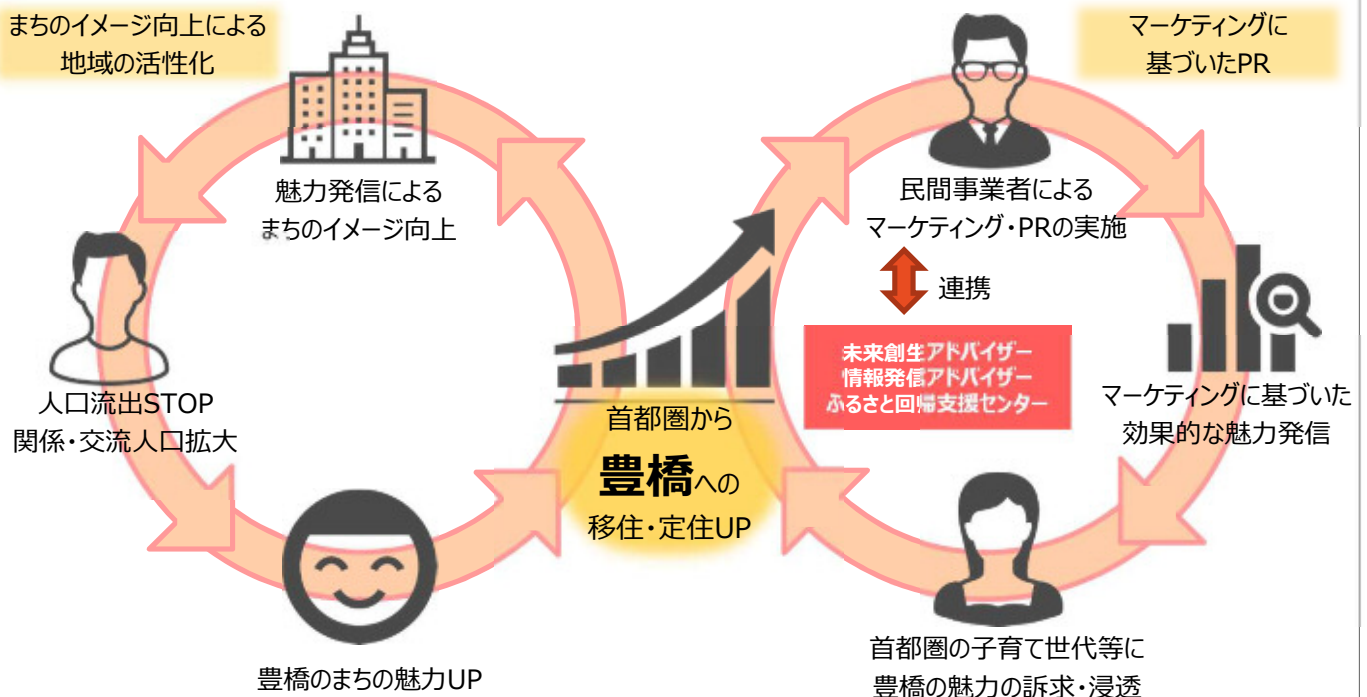
※スマートインターチェンジとは … 通行可能な車両（料金の支払い方法）を、ETCを搭載した車両に限定しているインターチェンジです。



## 豊橋への人の流れを加速化させる取組みを進めます

主に首都圏を中心とした地域からの移住の促進や関係・交流人口の拡大を図るため、豊橋のまちの魅力の発信に取り組み、移住先としての豊橋のイメージアップや人の流れの創出につなげます。

### 首都圏向け豊橋の魅力発信事業の枠組み



#### ポイント

#### 1. 首都圏向け豊橋の魅力発信 新規

「選ばれるまち」として、豊橋への移住・定住を促進するため、専門的なマーケティングの手法を取り入れるとともに、アドバイザーやふるさと回帰支援センターと連携し、首都圏の子育て世代等に向けて、SNS広告など訴求力の高い情報発信媒体を活用した豊橋の魅力発信を行います。

#### 2. 大河ドラマと連動した誘客事業 新規

令和5年の大河ドラマ「どうする家康」の放送に向けて、地域として盛り上がり創出するため、徳川家ゆかりの戦国武将などのオリジナルキャラクターを作成し、豊橋のPRや誘客に活用します。

#### 3. 記念切手の作成 新規

徳川家ゆかりのオリジナルキャラクターを活用した記念切手を作成・販売し、大河ドラマを活用した豊橋への誘客の取組みを進めます。

#### 事業費

924万円

#### お問い合わせ

シティプロモーション課

(0532) 51-2179

citypromotion@city.toyohashi.lg.jp



## ポケモンを通じて「カセキ」を学ぶ『ポケモン化石博物館』を 自然史博物館で開催し、古生物学の楽しさを伝えます！

これまでの巡回館中最大規模で開催するとともに、飲食店など民間事業者と連携したイベントなどを実施し、多くの方に古生物学の楽しさを伝えます。



『ポケモン化石博物館』  
全体HP



『ポケモン化石博物館』  
三笠会場ONLINE [VR]  
(R3年度に開催)

### 特別企画展『ポケモン化石博物館』開催概要

期 間：令和4年7月16日～11月6日、観 覧 料：大人1,000円 小中学生400円

場 所：豊橋市自然史博物館 特別企画展示室

主 催：豊橋市自然史博物館、国立科学博物館、企画協力/ポケモン展示物制作：株式会社ポケモン

協 力：三笠市立博物館、群馬県立自然史博物館、島根県立三瓶自然館ほか

### ポイント

#### 1. 古生物学の楽しさを体験できる『ポケモン化石博物館』 新規

ポケモンの世界と私たちの世界に存在する“かせき”、それぞれの世界の“かせき”の性質とそれを扱う研究の共通点・違いを明らかにし、参加者が疑問を探究して解き明かすことの楽しさを体験できる企画展、『ポケモン化石博物館』を開催します。

#### 2. 最大規模の『ポケモン化石博物館』

初公開の展示物及び豊橋独自の展示物などを含み、これまでの巡回館中最大規模で開催します。

#### 3. 市内各所でのイベントの実施 新規

市内各所にポケモン化石博物館関連制作物及びフォトスポットを設置するとともに、関連イベントを開催し、化石へ興味を持ってもらうことで、企画展への誘客を図ります。

#### 4. 民間業者と共同した広報の展開 新規

市内の飲食店などで本企画展のロゴ入り広報用消耗品を使用し、ポケモン化石博物館の機運を高め、企画展を盛り上げます。

### 事業費

3,546万円

### お問い合わせ

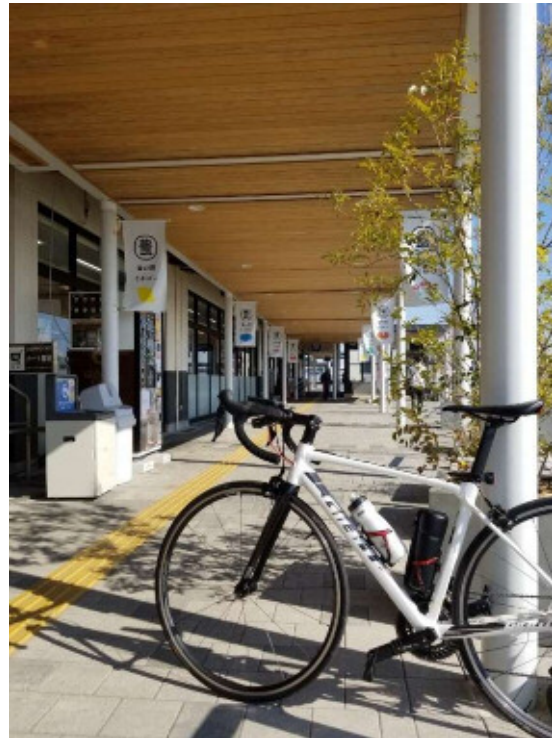
自然史博物館 [1.,2.]  
(0532) 41-4747  
shizenshi@city.toyohashi.lg.jp  
観光振興課 [3.,4.]  
(0532) 51-2430  
kanko@city.toyohashi.lg.jp





## 道の駅「とよはし」を拠点とした サイクルツーリズムを進めます

ナショナルサイクルートのゲートウェイ（玄関口）機能を有する道の駅「とよはし」を拠点とし、太平洋岸自転車道をはじめとする、周辺地域の魅力的なサイクリングルートを活用したサイクルツーリズムを推進します。



### ポイント

#### 1. サイクリングイベント・プロモーションの実施

【拡充】

道の駅「とよはし」を拠点として、渥美半島・浜名湖・奥三河を周遊するサイクリングイベントを開催するとともに、3方面へのサイクリングルートの認知度の向上を図るプロモーションを実施します。

#### 2. デジタルサイクリングマップの導入

【新規】

サイクリングルートやスポット情報等がスマートフォンで分かるデジタルサイクリングマップを作成するとともに、イベント等を実施し利用啓発を図ります。

#### 3. 道の駅「とよはし」における観光案内の充実

【拡充】

道の駅「とよはし」内の地域振興施設において、ナショナルサイクルートのゲートウェイとしての管理を行うとともに、観光案内業務を充実します。

### 事業費

910万円

### お問い合わせ

観光振興課 [1.]

(0532) 51-2430

kanko@city.toyohashi.lg.jp

都市交通課 [2.]

(0532) 51-2620

toshikotsu@city.toyohashi.lg.jp

農業企画課 [3.]

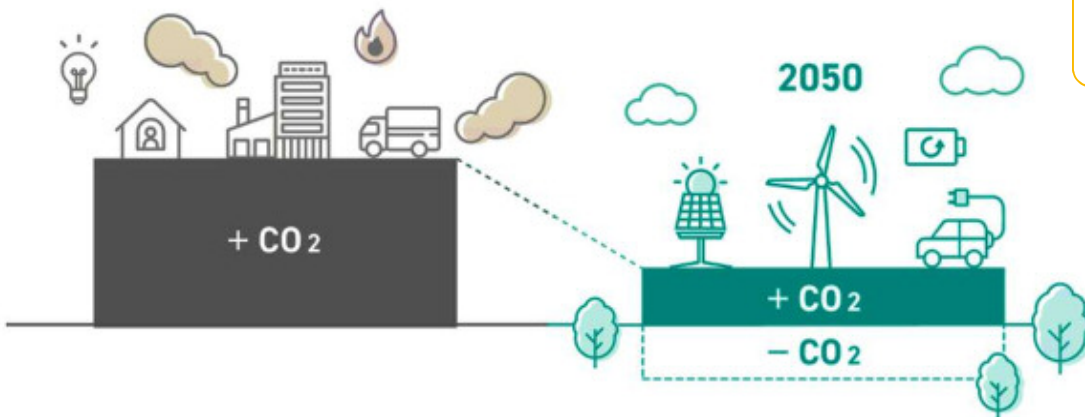
(0532)51-2471

nogyokikaku@city.toyohashi.lg.jp

■ 気候変動対策の推進

# 安心して住み続けられる未来へ 「ゼロカーボンシティとよはし」の実現に向けた 取組みを拡大します

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、世界各地で深刻な自然災害が発生しています。未来を担う次世代にこの素晴らしい豊橋を引き継いでいくため、温室効果ガスの削減に向けた省エネ・再エネ設備の補助拡大など、気候変動への対策を推進します。



かん田きょう子さん

ポイント

事業費

1. **ゼロカーボン実現に向けた普及啓発の実施** 新規  
エコカーの展示やパネル展等による啓発イベントを実施します。

8,313万円

2. **次世代自動車購入等補助制度の拡充** 拡充  
電気自動車等の導入を促進するため、補助件数を拡充します。

予定台数	EV	40台 → 100台
	PHV	45台 → 55台
	FCV	3台 → 9台

お問い合わせ

再生可能エネルギーのまち推進課  
(0532) 51-2418  
saiene@city.toyohashi.lg.jp

3. **大規模施設でのPPA事業に向けた公募の実施** 新規  
施設でのエネルギーの地産地消の推進及び災害対応力の向上を図ります。

事業効果	太陽光発電設備設置容量	約1,000kW
	削減されるCO <sub>2</sub> 排出量	約500t-CO <sub>2</sub> /年

4. **パワーコンディショナーの更新補助制度の新設** 新規  
家庭用太陽光発電設備のパワーコンディショナー更新費用を助成します。

補助額	費用の1/5 (上限5万円)
-----	----------------

<PPA事業スキーム>



5. **事業者向けの太陽光発電設備等補助制度の新設** 新規  
自家消費をベースとした工場・事業所等への導入を促進します。

補助額	太陽光発電設備	1万円/kW (上限100kW)
	蓄電池	1万円/kWh (上限100kWh)

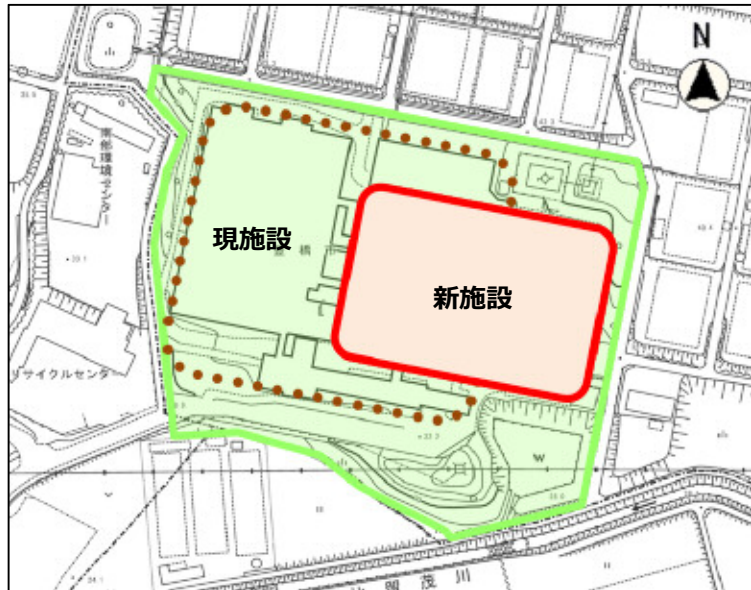
**PPA事業とは** … 事業者が設置した太陽光発電設備等で発電された電力を施設が調達する仕組み。初期投資や維持管理をすることなく、再生可能エネルギーの電気を使用できるメリットがあります。

■ 豊橋田原ごみ処理施設整備事業



## 豊橋市と田原市の新たなごみ処理施設を整備します

ごみ処理の広域化、廃棄物の適正で安全・安定的な処理の推進及び持続可能な資源循環型社会の構築を図るため、環境にやさしくエネルギーと資源を積極的に有効活用する『豊橋田原ごみ処理施設』の整備に着手します。



事業用地及び施設配置図

### ポイント

#### 1. 整備方針

- ・資源化センターの敷地内において、現施設を稼働させながら焼却処理施設及び粗大ごみ処理施設を段階的に整備します。

#### 2. 施設規模及び稼働目標年度

	現施設		▶	新施設	稼働目標年度
	豊橋市	田原市			
焼却処理施設	550t/日	60t/日	▶	417t/日	令和9年度
粗大ごみ処理施設	70t/日	15t/日	▶	36t/日 <sup>※</sup>	令和13年度 <sup>※</sup>

※今後の事業者提案により変わる場合があります。

#### 3. 事業方式

- ・DBO方式 (Design-Build-Operate)  
公共の資金で民間事業者が建設・運営を行う公設民営方式

#### 4. 令和4年度事業内容

- ・事業者選定、契約(9月予定)
- ・準備工事(現施設の一部機能移転)
- ・新施設詳細設計

### 事業費

14億523万円

### お問い合わせ

施設建設室

(0532) 38-0777

shisetsukensetsu@city.toyohashi.lg.jp

新しいごみ処理場の  
工事が始まるに～



かん田きょう子さん



■ 受診・検査体制の維持や医療等への支援  
公共施設等の感染症対策

## 新型コロナウイルス感染症対策 (新しい生活様式への対応と地域経済の活性化)

新年度は、総額24億1,588万円の新型コロナウイルス感染症対策に取り組みます。主要な取り組みは以下のとおりです。

# 感染症対策を徹底し、新しい生活様式への対応に取り組みます

新型コロナウイルス感染症対策として、受診・検査体制の維持、医療等への支援を令和4年度も引き続き行うほか、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を推進します。

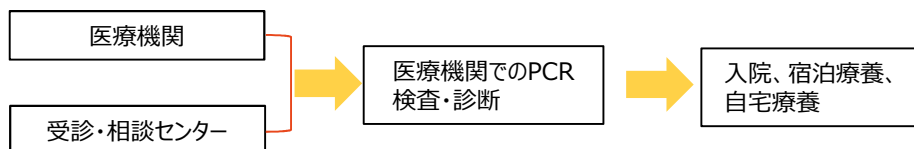
また、公共施設等の感染症対策を徹底し、新しい生活様式に対応した利用を促進します。

### 相談・受診・検査・医療提供体制の確保



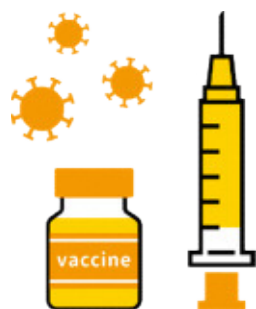
#### 受診・相談センターの運営、自宅療養者支援の充実

新型コロナウイルス感染症に係る受診相談、医療機関への受診、検査の実施、医療提供体制を確保します。



【連絡先】 感染症対策室 (0532) 39-9111 kansen@city.toyohashi.lg.jp

### ワクチン接種の推進



#### 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の推進

希望する市民への3回目及び1・2回目(小児)のワクチン接種を推進します。



①接種券が届きます

②接種の予約をします

③ワクチンを接種をします

臨時接種の実施期間は、令和4年9月30日までです。

【連絡先】 感染症対策室 (0532) 39-9111 kansen@city.toyohashi.lg.jp

### 公共施設等の感染症対策と新しい生活様式への対応



#### 児童福祉施設等における感染防止対策の徹底

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、引き続き感染防止対策を徹底することから、地域子育て支援センターなどの親子交流の場や保育所・一時預かり施設、放課後児童クラブ等において衛生用品等を購入または購入にかかる費用の助成を行います。

【連絡先】 子育て支援課、こども未来館、保育課、生涯学習課

(0532) 51-2325 kosodate@city.toyohashi.lg.jp



#### 市民館における新しい生活様式への対応

拡充

令和3年度中に全市民館に整備したICT環境を活用し、校区市民館では会合や組回覧などの自治会活動のデジタル化に向けた支援を行うほか、地区市民館ではオンライン講座の実施を全館に拡大して進めるなど、コロナ禍での市民館の新たな利用を促進します。

【連絡先】 市民協働推進課 (0532) 51-2482 shiminkyodo@city.toyohashi.lg.jp

生涯学習課 (0532) 51-2849 shogaigakushu@city.toyohashi.lg.jp




■ 市内の消費喚起と中小企業等への支援

## 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける 中小企業等を支援します


ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、市内における消費喚起と感染症対策としてのキャッシュレスの推進や、新たなビジネスに取り組む中小企業等に対する支援を行います。

### 消費活性化による事業者支援を目的としたプレミアム付電子商品券を発行します




**プレミアム付電子商品券 (TOYOPay)**


事業費 1億4,100万円



スマートフォンで  
利用可能  
非接触で安心



1円単位で使用  
二次元コードを読み込  
んで1円単位で  
お買い物



その場で買える  
窓口には必ず  
購入できます

新型コロナウイルス感染拡大の長期化により影響を受ける事業者を応援するため、プレミアム付電子商品券を発行します。経済活動の活性化と感染対策の両立に向け、市内店舗でのキャッシュレス（非接触型決済）の推進を図ります。

**プレミアム率 25%**

【連絡先】  
商工業振興課 (0532) 51-2425 shokogyo@city.toyohashi.lg.jp

### 売上向上を目的とした中小企業者の新たなチャレンジを応援します

**新ビジネスチャレンジ応援補助金**

新規

事業費 350万円

業態転換、ECサイト開設・改善、クラウドファンディングを通して、一般消費者向けの新たな取り組みに挑戦する中小企業者の支援を行います。（補助率：1/2）



補助事業	補助対象	補助額（上限）
業態転換	新たな業種で使用する設備・備品費	1事業者あたり50万円
ECサイト開設・改善	開設・改善の初期費用	1事業者あたり10万円
クラウドファンディング	手数料等の初期費用	1事業者あたり5万円

【連絡先】  
商工業振興課 (0532) 51-2425 shokogyo@city.toyohashi.lg.jp

### 観光宿泊プランを造成し販売する宿泊事業者を応援します

**観光宿泊プラン販売支援補助金**

新規

事業費 750万円

新型コロナウイルス感染拡大の長期化により影響を受ける宿泊事業者を応援するため、本市の観光資源やイベントを活用した宿泊プランを造成し、販売する宿泊事業者に対する支援を行います。

**補助額** 宿泊者1人につき2,000円

【連絡先】  
観光振興課 (0532) 51-2430 kanko@city.toyohashi.lg.jp



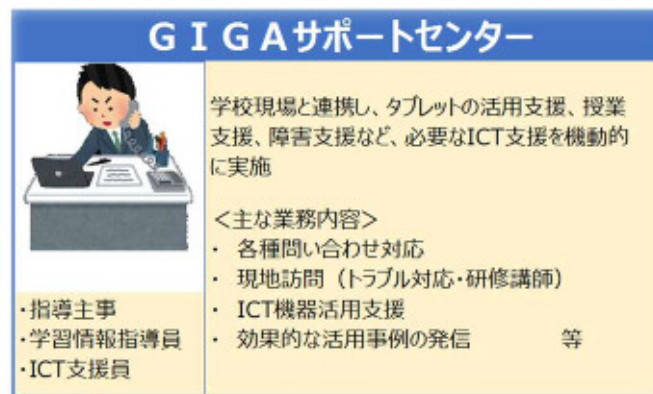
## 分野別計画に基づく主な取組み

---



## 『とよはし版GIGAスクール』を推進するための 環境を整備します

タブレットを活用した多様な学習活動を実施するため、新たにICT支援員を配置した「GIGAサポートセンター」を教育会館に設置し、子どもたちの学びの支援体制を強化することにより、主体的・対話的で深い学びを実現する「とよはし版GIGAスクール」を推進します。



相談・報告

問い合わせ

支援・指導

学校

- ・ICT活用状況の報告
- ・校内研修の実施
- ・ICTを活用したより発展的な授業の実現



### ポイント

#### 1. 「GIGAサポートセンター」の設置 新規

ICT支援員2名を加え、新たに8名体制で編成した「GIGAサポートセンター」を設置し、学校現場でのタブレット活用支援や教職員へのより効果的な研修を拡充するなど、さらなるICT活用に向けた支援を機動的に行います。

#### 2. 整ったオンライン環境で、多様な学習活動を推進

双方向によるオンライン授業や複数クラスのタブレット同時利用を円滑に行えるよう、令和3年度中にネットワーク回線を増強し、非常時貸出用の「ポケット型Wi-Fi」を配備しました。

より快適な通信環境のもと、一斉に学級でドリル学習や調べ学習を行うなど、新年度も多様な学習活動に取り組みます。

### 事業費

1,620万円

### お問い合わせ

学校教育課（教育会館）

(0532) 33-2113

gakkoukyoiku@city.toyohashi.lg.jp

**ICT支援員とは** … 学校における教員のICT活用（例えば、授業、校務、教員研修等の場面）をサポートすることにより、ICTを活用した授業等を教員がスムーズに行うための支援を行います。



## 障害のある児童に寄り添いサポート 特別支援学級に支援員を配置します

インクルーシブ教育の推進により、様々な特性のある児童にきめ細かな支援を行うため、小学校の特別支援学級の児童に寄り添い補助を行う「特別支援教育支援員」を新たに配置し、子どもたちがスムーズな学級生活を送れるようにします。

### 特別支援学級（知的学級）の様子

#### 子どもたちの困り感



・着脱・排せつの補助が必要



・気持ちが伝わらないと泣けてしまう  
・思いが優先して行動してしまう

#### 支援員のサポート

スモールステップで寄り添い、教員の指示のもと個々の実態に応じて声をかけ、より丁寧な支援を行います。



・学年や知的障害の度合いの違う児童に対し、一人一人に合ったきめ細かな支援を行います。  
・個々に合った言葉かけをさらに行い、安全面の向上を図ります。

### ポイント

#### 1. 1クラスあたりの児童数が多い学級に支援員を配置

新規

1学級5人以上で、かつA判定（IQ 35以下）程度の児童が在籍する特別支援学級を中心に支援します。

#### 特別支援教育支援員の役割

- ・ 基本的な生活習慣を確立するための日常生活上の支援
- ・ 学習活動、教室間移動等における支援
- ・ 健康や安全の確保 など



#### ◆特別支援学級に在籍する児童の障害種別◆

知的障害、自閉症・情緒障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、弱視、難聴、言語障害

### 事業費

818万円

### お問い合わせ

学校教育課（教育会館）

(0532) 33-2113

gakkoukyoiku@city.toyohashi.lg.jp



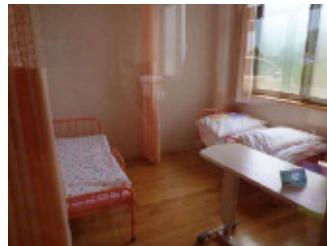


## 新吉保育園のつつじが丘校区への移転整備に着手します

園舎の老朽化が進む豊橋市立新吉保育園の保育環境を向上するため、令和7年度移転をめざし、病児保育などの機能を付加した保育園の設計に着手します。新園舎の設計には、建築を学ぶ学生からアイデアを募集します。



新吉保育園



病児保育室イメージ



一時預かりイメージ

### ポイント

#### 1. 新吉保育園の保育環境・機能が向上します 新規

園舎の新設により良好な保育環境を確保します。移設後の保育園には、病児保育・一時預かりを併設し、保育サービスの充実を図ります。新園舎の整備期間中も新吉保育園での保育は継続して実施します。

##### 【整備スケジュール】

総事業費	4億7,000万円			
移転先	つつじが丘校区			
対象定員	0～2歳児 定員80名			
併設機能	病児保育・一時預かり			
スケジュール	R 4	R 5	R 6	R 7
	学生コンペ	設計	新園舎建築	4月移転(予定)

#### 2. 若者からアイデアを募集し、設計に取り組みます 新規

##### 【取組みの概要】

- (1) 公共建築学生コンペティションの実施
- (2) 設計段階に学生が参画する機会を提供

### 事業費

903万円

### お問い合わせ

**保育課 [1.]**  
(0532) 51-2315  
hoiku@city.toyohashi.lg.jp

**建築課 [2.]**  
(0532) 51-2186  
kenchiku@city.toyohashi.lg.jp





## 農業経営の高度化による 産地の生産性・収益力向上を図ります

担い手の減少や高齢化、栽培施設等の老朽化が進む本市農業において、生産性の向上や省エネルギー化など農業生産現場の高度化を推進するため、高性能な施設・機械の導入等に計画的に取り組む生産者を支援し、収益力の向上を図ります。



### ポイント

#### 1. 産地生産基盤パワーアップ事業補助金 **拡充**

従来の収益力向上を目的とした施設整備に加え、燃油依存の経営からの転換を図るため、ヒートポンプ等省エネルギー化設備の導入に対し支援を行います。

##### (1) 農産物生産の収益力向上

生産・出荷コスト削減につながる施設の整備や農業用機械の導入等に対し助成 【補助率：1/2以内】

##### (2) 施設園芸の省エネルギー化推進 **新規**

ヒートポンプや循環扇（ファン）、断熱カーテンなど燃油使用料の削減につながる設備の導入に対し助成 【補助率：1/2以内】

#### 2. 豊橋市あいち型産地パワーアップ事業補助金 **新規**

競争力の高い産地づくりを幅広く推進するため、国事業の補助対象とならなかった、生産者が行う施設整備や機械の導入等に対し助成を行います。

【補助率：1/3以内（県）、1/6以内（上限50万円/品目：市）】

### 事業費

4億7,265万円

### お問い合わせ

#### 農業支援課

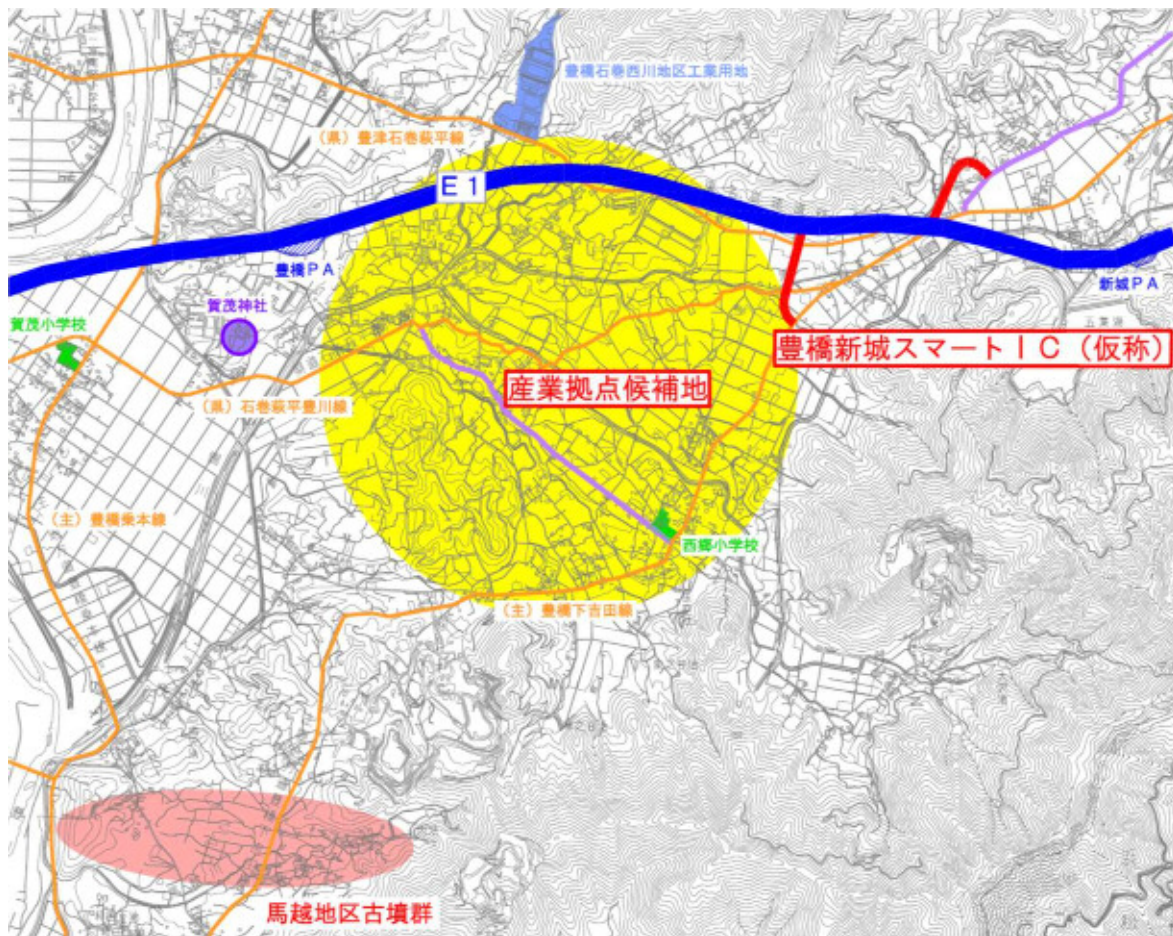
(0532) 51-2472

nogyoshien@city.toyohashi.lg.jp



## スマートインターチェンジ周辺の土地利用について 産業拠点の形成に向けた調査を行います

スマートインターチェンジの整備により、首都圏や関西圏へのアクセスが高まり、本市北部地域における産業のポテンシャルも飛躍的に向上することから、その受け皿となる新たな産業拠点の形成に向けた調査を行います。



### ポイント

#### 1. 産業用地の確保に向けた調査を実施します 新規

候補地の検討や企業アンケートなど、新たな産業拠点の形成に向けた調査を行います。

##### (1) 企業アンケート及びアンケート結果の分析

- ・アンケート対象企業の抽出及び分析
- ・アンケート調査
- ・調査結果の整理及び分析

##### (2) 産業用地候補地の検討

- ・土地利用計画図の作成
- ・概算事業費の算出

##### (3) 産業用地確保に向けた課題の整理

### 事業費

940万円

### お問い合わせ

産業政策課

(0532) 51-2640

sangyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp





## 地域産業振興のため 「とよはし産業人材育成センター」を開設します

地域経済の持続的な成長と地域産業の基盤強化のため、旧港湾技能研修センター（神野新田町）の施設を活用し、地域産業を支える人材育成に向けた研修等を行う「とよはし産業人材育成センター」を開設します。



### ポイント

#### 1. 労働災害防止のための法定講習などの受講環境を整備 新規

様々な業種で必要とされる労働安全衛生法に基づく各種講習を、当センターにて受講できるよう環境整備を図ります。

#### 【整備内容（予定）】

座学講習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい作業主任者技能講習</li> <li>・フルハーネス特別教育</li> <li>・酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習 など</li> </ul>
技能講習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォークリフト運転技能講習</li> <li>・床上操作式クレーン運転技能講習</li> <li>・玉掛け技能講習 など※</li> </ul>
自動車コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドローン操作講習</li> <li>・交通安全講習（園児・高齢者向け） など</li> </ul>

※ 講習に必要なフォークリフト及びホイスト式天井クレーンを令和5年1月に導入予定

### 事業費

1億790万円

### お問い合わせ

商工業振興課  
(0532) 51-2437  
shokogyo@city.toyohashi.lg.jp



## EV（電気自動車）等の輸入環境の整備を支援します

持続可能な社会の実現をめざし、世界各国で内燃エンジンから電気モーターへの転換が進んでいます。輸入自動車取扱29年連続日本一の三河港が、インポーターに選ばれ続ける港であるために、EV等の輸入環境整備の支援を目的とした助成制度を新設します。



三河港は日本トップクラスの自動車貿易港  
(令和3年自動車輸出入実績(速報値))

輸入自動車

金額・台数ともに

**日本1位!**

(29年連続)

金額: 6,683億円

台数: 17万5千台

輸出自動車

金額・台数ともに

**日本2位!**

金額: 2兆1,912億円

台数: 79万5千台

国名	各国の自動車に関する環境目標
EU	2035年以降、ガソリン車やディーゼル車の新車販売を事実上、禁止する方針
イギリス	2030年までにガソリン車やディーゼル車の新車販売を禁止
アメリカ	2030年までに新車販売の50%以上をEV等に
日本	2035年までに新車販売でEV等100%に

※報道等を基にみなと振興課にて作成



### ポイント

#### 1. EV等の輸入環境の整備を支援します

三河港振興会(事務局:市みなと振興課)が実施する助成制度について、新たに下記の内容を追加します。

#### 【新規輸入EV等低環境負荷車両助成金】

新規

三河港自動車流通強化支援事業の新たなメニューとして、環境負荷の少ないEV等を輸入するインポーターに対して、EV等の輸入台数に応じた助成を行う制度を新設します。

#### ■ 助成内容(予定)

対象となるインポーター	補助額	補助上限
国内に事業所を有する企業で、海外自動車メーカーの正規輸入代理店又は海外自動車メーカーの日本現地法人	EV等の輸入1台につき1,000円	1社あたり300万円

### 事業費

500万円

### お問い合わせ

みなと振興課

(0532) 34-3710

minato@city.toyohashi.lg.jp



■ 特殊詐欺対策装置購入費補助金



## 高齢者をねらった特殊詐欺を未然に防止します！

特殊詐欺対策装置の購入を支援し、深刻化している高齢者へのオレオレ詐欺や還付金詐欺等の手口による特殊詐欺被害の未然防止を図ります。



### ★市内での被害件数と被害金額（令和3年中）

被害件数	被害金額
18件	約3,470万円

### ポイント

#### 1. 特殊詐欺対策装置購入費補助金の創設

新規

市内在住の65歳以上の高齢者世帯または、日中いつも高齢者だけとなる世帯を対象に、特殊詐欺対策装置の購入にかかる費用の一部を助成します。

補助額	補助率
上限7,000円/世帯	購入金額の1/2

#### 2. 特殊詐欺対策装置購入費補助金の周知

新規

チラシやポスターの掲示により、特殊詐欺の注意喚起とあわせ、特殊詐欺対策装置購入費補助金の活用を広く周知します。

### 事業費

154万円

### お問い合わせ

安全生活課  
(0532) 51-2303  
anzenseikatsu@city.toyohashi.lg.jp

#### <特殊詐欺対策装置の種類>

- ・通話録音装置 … 着信時に自動で警告メッセージを流し会話を録音する装置
- ・着信拒否装置 … 迷惑電話を発信する電話番号からの着信を自動で判別し着信を拒否する装置
- ・固定電話機 … 上記の機能が内蔵されたもの



## 「飼い主のいない猫」を減らすため 地域猫活動の支援を拡充します

市内の「飼い主のいない猫」を減らすため、地域猫不妊去勢手術費に対する助成を拡充し、地域猫活動を支援します。

### 「地域猫活動」とは？

- ・ 地域の住民の理解と協力のもと
- ・ 飼い主のいない猫を増やさないように不妊去勢手術をし
- ・ 適正な餌やり、餌の後片付けなどをしながら共同飼養し
- ・ 一代限りの命を全うさせる活動です。



手術済みの猫は、目印として耳をV字にカットしてあります  
(オス：右耳、メス：左耳)

### 「地域猫不妊去勢手術費交付補助金制度」

飼い主のいない猫を適切に管理している次のいずれかの団体が実施する不妊去勢手術費用の一部を助成します。

1. 地域において活動する同一世帯でない3人以上で構成された団体
2. 市所管の都市公園で活動し、市に登録をしている団体

【実績】	年度	申請件数	実施頭数	申請団体数※
	平成30年度	24	55	22 (19)
	令和元年度	33	70	27 (21)
	令和2年度	50	102	39 (28)

※ ( ) は、新規の内数

制度を利用する  
団体が  
増えています！

### ポイント

#### 1. 地域猫不妊去勢手術費補助金の助成限度額を拡大 拡充

1頭ごとの補助額を増額し、申請者の負担割合を減らします。

310万円

補助額	現行	令和4年度～ <span style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px;">UP!</span>
メス (不妊手術費)	10,000円	<b>15,000円</b>
オス (去勢手術費)	5,000円	<b>10,000円</b>

### 事業費

### お問い合わせ

生活衛生課  
(0532) 39-9127  
seikatsueisei@city.toyohashi.lg.jp

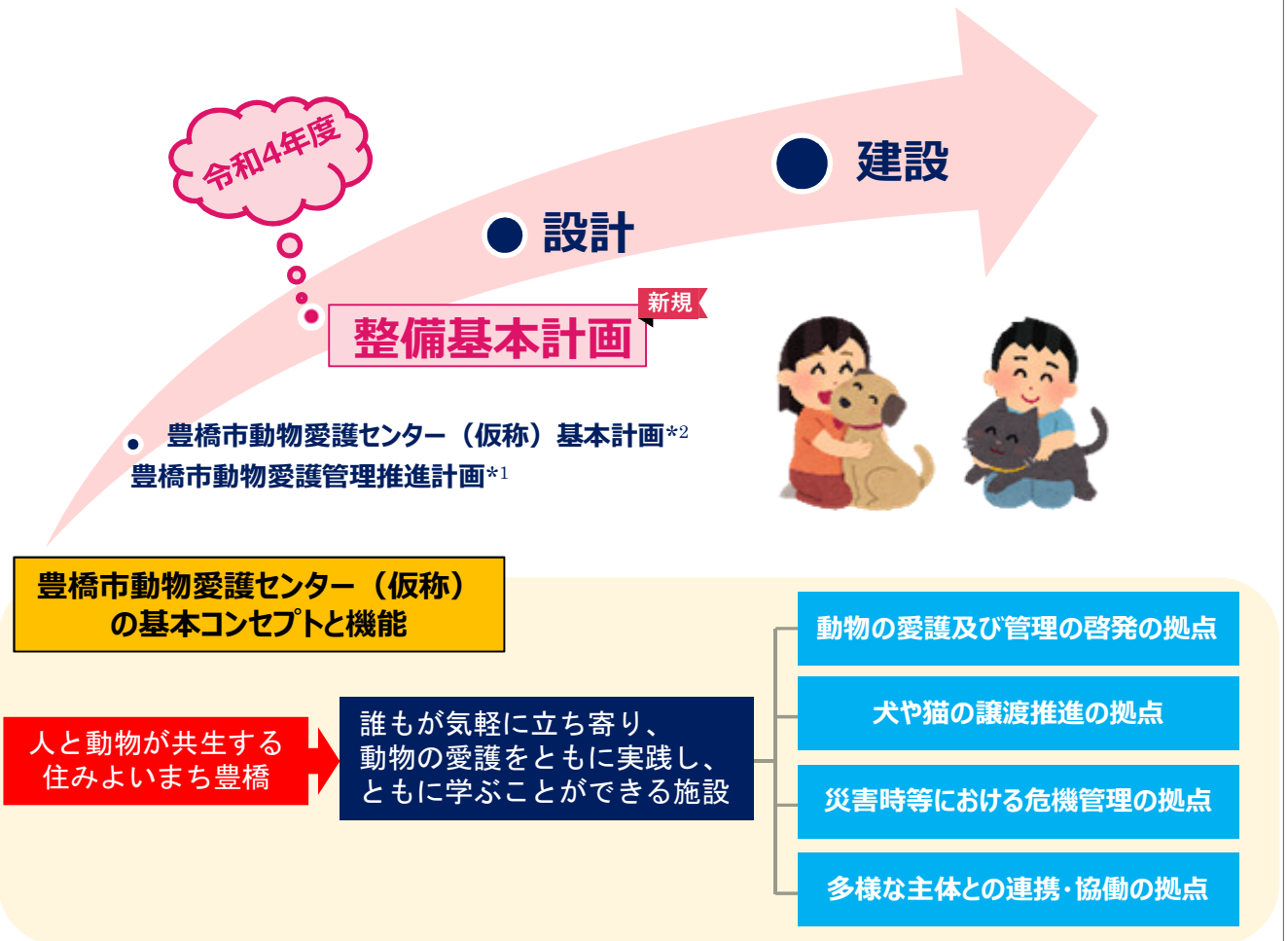
#### 2. 令和3年度に補助金の申請要件を緩和し、申請がしやすくなりました！

- ・ 当該地域の承認者（自治会長等）の署名が不要になりました。
- ・ 不妊去勢手術をする猫の写真が不要になりました。



## 動物愛護の拠点づくりをはじめます！ 豊橋市動物愛護センター（仮称）整備基本計画を策定

命あるものを大切に「人と動物が共生する住みよいまち豊橋」を実現するため、動物愛護の推進拠点である豊橋市動物愛護センター（仮称）を整備します。令和4年度は、建設に向けた整備基本計画を策定します。



### ポイント

#### 1. 整備基本計画の策定 新規

「豊橋市動物愛護センター（仮称）基本計画」の基本コンセプトと基本方針に基づき、建設に向けた整備基本計画を策定します。

##### 調査項目

- ・ 法令上の諸条件の整理
- ・ 施設の配置・動線設計案の作成
- ・ 配置案に対する建物のゾーニング・階層・平面レイアウト等の作成 等

### 事業費

504万円

### お問い合わせ

生活衛生課  
(0532) 39-9127  
seikatsueisei@city.toyohashi.lg.jp

\*1豊橋市動物愛護管理推進計画 … 本市における動物の愛護管理の基本的な考え方を示すため、令和元年度に策定しました。  
\*2豊橋市動物愛護センター（仮称）基本計画 … センターの基本コンセプトや施設整備等の基本方針を明らかにするため、令和3年度に策定しました。



## 救急車を1台増車し本部日勤救急隊を創設します ～救急車が必要な方に、より迅速な救急サービスを～

増え続ける救急需要による救急活動時間の延伸を食い止めるため、本部日勤救急隊を創設し、新たに救急隊1隊を中消防署で稼働させます。



### ポイント

#### 1. 救急体制の強化

新規

救急需要が集中する日中において常時運用する救急車を1台増車し、最も出動件数の多い中消防署に配置します。

既存救急隊との2隊同時運用を行うことで、現場到着時間の短縮をめざし救急体制の強化を図ります。

#### 2. 多様な働き方の一助

##### (1) 育児休業復帰支援

新規

救急隊員に必要な資格や旺盛な意欲を持つ職員が、育児などの理由で24時間交替制勤務が困難な状況であっても、仕事と家庭を両立しながら活躍できる場を確保します。

##### (2) 再任用職員の職域拡大

拡充

長年の救急業務で培った豊富な経験や知識を生かし、意欲をもって働き続けることのできる職場環境を整備します。また同時に指導者として若手職員に伝承します。

#### 3. ICTを活用した取組み

ICTを活用した救急需要予測により、救急車を効率的に運用できる体制を継続して検証していきます。

### 事業費

149万円

### お問い合わせ

消防本部消防救急課 [1., 3.]

(0532) 51-3101

shobo99@city.toyohashi.lg.jp

消防本部総務課 [2.]

(0532) 51-3105

shobo-somu@city.toyohashi.lg.jp





子宮頸がん予防の促進



## ワクチン接種と検診で 子宮頸がん予防に取り組みます

子宮頸がんは、近年、若い女性の間で増加傾向にあります。子宮頸がんの予防のため、HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチンの接種による感染予防と、子宮頸がん検診の受診の推進に取り組みます。

### HPVワクチンの接種

1.

#### 定期接種対象者

中学校1年から高校1年相当の女性

#### 経過措置対象者

平成9年4月2日から

平成18年4月1日生まれの女性



### 20歳を過ぎたら子宮頸がん検診

2.

#### 市内大学などでの啓発・検診の実施

- ・地元ゆかりの漫画家による啓発4コマ漫画の作成
- ・学生がデザインしたチラシを大学等で配布
- ・市内の大学で子宮頸がん検診を実施



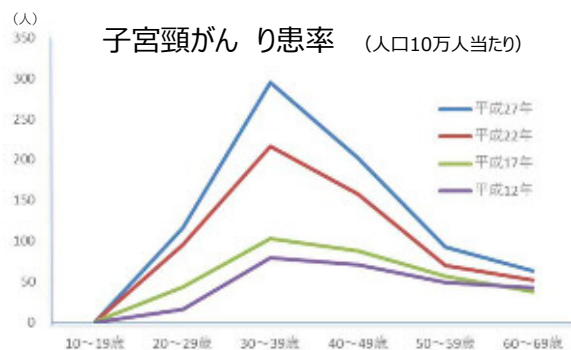
市HPに掲載!



3.

#### 検診の実施年齢をわかりやすく偶数年齢に統一

HPVワクチンは子宮頸がんの原因となるHPV16型・18型等の感染を防ぐことができ、子宮頸がんの50～70%を防ぐことができます



出典：国立がん研究センター「がん統計」より作成

### ポイント

#### 1. HPVワクチン定期接種勧奨

拡充

積極的勧奨が差し控えられていたHPVワクチン定期接種の勧奨を再開します。定期接種対象者及び接種機会を逃した方には、予診票等を発送します。

#### 2. 子宮がん検診 至急検診！（わかば議会提案事業）

新規

地元ゆかりの漫画家によるオリジナル4コマ漫画や市内学生がデザインしたチラシなどを用いて、若者に対して子宮頸がんに関する正しい知識の普及を図るとともに、市内の大学で子宮頸がん検診を実施します。

#### 3. 子宮・乳がん検診の実施対象年齢の統一に伴う経過措置

新規

令和4年度から実施対象年齢を偶数年齢に統一することに伴い、継続的な受診者で、令和4年度に奇数年齢となる方を対象に経過措置として検診を実施します。

### 事業費

2億8,917万円

### お問い合わせ

健康政策課 [1.]

(0532) 39-9109

kenkouseisaku@city.toyohashi.lg.jp

健康増進課 [2., 3.]

(0532) 39-9136

kenkouzoushin@city.toyohashi.lg.jp



## 子どもを望む夫婦を今後も全力で応援します！ 特定不妊治療への保険適用後も市独自の助成

不妊治療に向き合う夫婦の経済的負担を軽減するため、特定不妊治療への保険適用後も、初回の胚移植を伴う体外受精等の治療にかかる自己負担分に、市独自の助成をします。

不妊治療の経済的負担が軽減されます！

### 特定不妊治療費補助金

- ① 胚移植を伴う体外受精等の初回治療が対象です。
- ② 自己負担分を、市独自に15万円まで助成します。



①助成の対象はどの治療ですか？

②保険適用後、助成額はどれくらいですか？

### ポイント

#### 1. 特定不妊治療費の助成支援

特定不妊治療<sup>\*1</sup>の保険適用前に治療を開始した方への助成を継続するとともに、保険適用後に胚移植を伴う体外受精等の治療を開始した方へ初回分の治療費を助成します。

対象治療	初回の胚移植を伴う体外受精や顕微授精治療
助成額	自己負担額 <sup>*2</sup> （上限15万円）
対象者	治療開始時の女性の年齢が43歳未満 法律婚及び事実婚

<sup>\*1</sup> 特定不妊治療 … 不妊治療のうち、体外受精や顕微授精などの高度な生殖医療の治療

<sup>\*2</sup> 自己負担額 … 病院等の窓口での負担額のうち、高額医療費等の助成を除いた額

### 事業費

1億540万円

### お問い合わせ

#### こども保健課

(0532) 39-9160

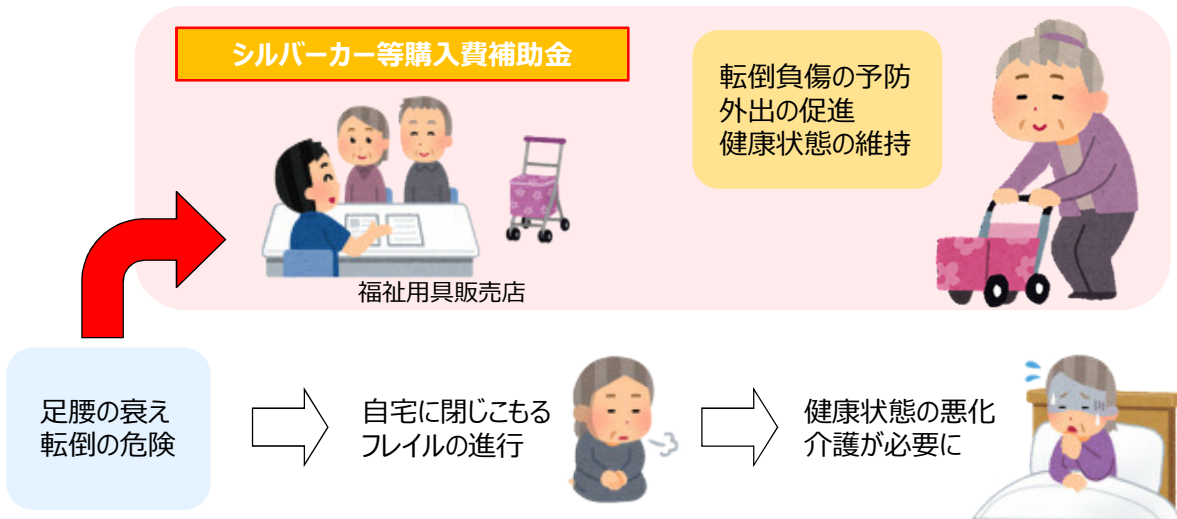
kodomohoken@city.toyohashi.lg.jp

■ シルバーカー等購入費補助金



## 『転ばぬ先の杖』 介護が必要になる前に、 シルバーカー等の購入費を助成します

足腰の衰えがあり歩行に不安のある高齢者に対し、シルバーカー（歩行補助車）及び4点杖（歩行補助杖）の購入費を助成することで外出を支援し、高齢者の孤立やフレイルの進行の防止を図ります。



ポイント

事業費

1. シルバーカー等購入費補助金 新規

300万円

対象品目	シルバーカー（歩行補助車）	4点杖（歩行補助杖）
規格イメージ	4輪で移動し、椅子の機能又は荷物入れがあるもの（室内用を除く） 	杖先が4点に分岐し、4点が地面に接しているもの 
対象商品	福祉用具専門相談員がいる福祉用具販売店で購入する、介護保険の福祉用具貸与の対象商品、又はSG規格適合商品	
補助率 上限額	購入費用の2分の1以内	
	10,000円	5,000円
対象者	65歳以上で歩行の不安があり、要支援1・2の介護認定のある方、又は介護予防・日常生活総合事業対象者 ◎要介護認定申請不要で利用が可能です。	

お問い合わせ

長寿介護課  
(0532) 51-3134  
choju@city.toyohashi.lg.jp

2. 転倒負傷を予防し、健康長寿に！

転倒による負傷のリスクを低減し、歩行による外出を支援します。

令和3年高齢者救急搬送者数 [速報値]：8,033人  
(うち、転倒など一般負傷者数：1,331人)

3. 要介護認定は不要です！

要介護認定申請不要（事業対象者）で購入することが可能です。

安全で安心な療養環境の整備



## 感染症専用病棟の建設と 院内公衆無線LAN利用可能エリアの拡充を行います

新型コロナウイルス感染症や今後の新たな感染症の発生に備えるために、令和5年度中の竣工に向け、新たな感染症専用病棟の建設を開始します。

また、コロナ禍で自由に面会ができない中、入院患者さんが外部とコミュニケーションをとれるよう、病棟の全病室まで院内公衆無線LANの利用可能エリアを拡充します。

### 1. 感染症専用病棟の建設

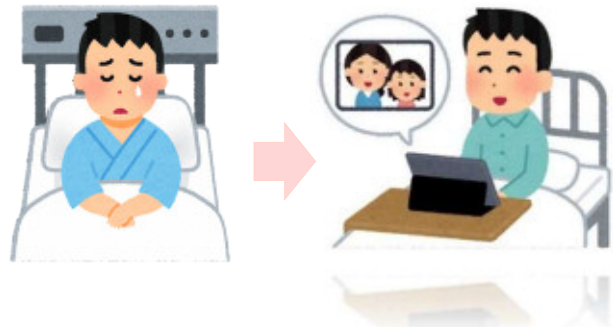


#### 病棟の概要

- ・病床数 10床（すべて陰圧の個室）
- ・鉄骨造平屋建（延面積：約930㎡）
- ・総事業費 約11億円

陰圧の個室とは … 室内の空気やウイルスが室外に流出しないように、室内の気圧を低くする設備がある個室

### 2. 院内公衆無線LAN利用可能エリアの拡充



#### 拡充するエリア

- ・病棟の全病室
- ・南病棟のデイルーム

#### ポイント

### 1. 感染症専用病棟の建設 新規

#### （1）空調を一元管理します

病室やスタッフステーション、通路などそれぞれの空調を個別管理できるため、異なる感染症の患者さんが安全に入院することができるようになります。

#### （2）検査エリアを内包します

病棟内に検体採取室や胸部撮影室を設置し、一般の患者さんが通常利用するエリアとの往来を最小限に抑えることで、感染のリスクを減らします。

### 2. 院内公衆無線LAN利用可能エリアの拡充 拡充

入院中に、データ通信の制限を気にすることなく、ご自身のスマートフォンやパソコンなどを使用できる環境を整備します。

自由な面会ができない中、個室やデイルームで家族や友人とのビデオ通話のほか仕事のメールなどにご利用いただけます。

#### 事業費

6,962万円

#### お問い合わせ

市民病院管理課 [1.]

(0532) 33-6111

hosp-kanri@city.toyohashi.lg.jp

市民病院医療情報課 [2.]

(0532) 33-6111

hosp-joho@city.toyohashi.lg.jp



## 困難や不安を抱える女性や 就労面でステップアップをめざす女性を支援します

孤独・孤立で不安を抱える女性が、社会との絆・つながりを回復することができるよう、SNSによる相談窓口の開設、家庭への訪問、気軽に訪れる居場所の提供などの支援を行います。

また、再就職や正規雇用へのステップアップをめざす女性を支援するため、国家資格・公的資格の取得に対する支援を行います。



SNS相談



## ポイント

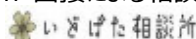
### 1. 女性のつながりサポート事業（Link Lien リンク リアン）の実施 新規

困難や不安を抱える女性を幅広く支援します。

1,101万円

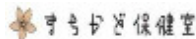
## 相談事業

① SNS（LINE）・メール・電話・Zoom・面接による相談



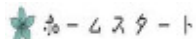
## 居場所の提供

女性が悩みや不安な思いを気軽に話すことができ、医師からの情報提供・アドバイスを受けることができる場所。生理用品の提供も行う。



## 訪問支援

孤立しやすい産前産後、未就学児がいる家庭で訪問ボランティアが家事や育児を協働したり、不安・孤独感を傾聴する。



## 事業費

## お問い合わせ

市民協働推進課

(0532) 51-2188

shiminkyodo@city.toyohashi.lg.jp

### 2. 女性キャリアアップ応援補助金の対象資格を拡充 拡充

国家資格に加え、公的資格取得にかかる費用についても補助対象とします。

## 交付対象者

非正規で雇用されている又は出産、育児、介護等のため離職中である方で、当該試験に合格又は講習等の修了認定を受けた方

## 対象費用

資格取得にかかる費用(受講料、受験料、教材費、登録料)など

## 補助額

費用の総額の1/2（上限5万円）



## 豊橋市民とともに芸術文化を発信します

優れた舞台芸術作品の発信を通じて、市民がより質の高い芸術文化に触れることのできる機会を提供します。

### 舞台手話通訳付き公演「楽屋」



樋口ミユ

### 「Moeder / マザー」



ピーピング・トム舞台写真「マザー」

### 「住所まちがい」



白井晃 仲村トオル

### 「ロビー・ヒーロー」



桑原裕子 中村蒼

### 「立川志の輔独演会」



立川志の輔

### 「私の恋人 beyond」



小日向文世 のん 渡辺えり

### ポイント

- 多様な人の鑑賞機会を広げる公演 新規**  
 年齢、障害等の有無にかかわらず、誰もが芸術文化を鑑賞することができる機会を提供します。
  - 舞台手話通訳付き公演「楽屋—流れ去るものはやがてなつかしき—」  
清水邦夫 作 樋口ミユ 演出
- 地域のシニア・ジュニア出演者を公募するダンス公演 新規**  
 この地域から芸術文化を担っていく人材を育成するため、出演者を公募する市民参加型のダンス公演を行います。
  - ピーピング・トム新作ダンス公演「Moeder/ マザー」  
ガブリエラ・カリーソ 構成・演出 ピーピング・トム、現地シニア・ジュニアキャスト 出演
- その他注目の公演 新規**  
 幅広い年齢層の市民へ優れた作品の鑑賞機会を提供するため、様々なジャンルの公演事業を行います。
  - りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館プロデュース「住所まちがい」  
ルイーゼ・ルナーリ 原作 白井晃 演出  
仲村トオル、田中哲司、渡辺いっけい、草笛光子/朝海ひかる(ダブルキャスト) 出演
  - 新国立劇場プロデュース「ロビー・ヒーロー」  
ケネス・ロナーガン 作 浦辺千鶴 翻訳 桑原裕子 演出 中村蒼 出演
  - 立川志の輔独演会  
立川志の輔 出演
  - オフィス3〇〇「私の恋人 beyond」  
上田岳弘「私の恋人」(新潮社) 原作 渡辺えり 作・演出  
小日向文世、のん、渡辺えり 出演

### 事業費

1億6,210万円

### お問い合わせ

「文化のまち」づくり課  
 (0532) 51-2873  
 bunka@city.toyohashi.lg.jp



## すべての人にスポーツを！スポーツでつながり、築く未来 ～東京2020大会レガシー推進～

本市のスポーツ振興及びスポーツを通じた共生社会の理解促進のため、本市ゆかりのオリンピック・パラリンピアン等による出前講座や体験イベントの拡充など、あらゆる世代がスポーツに親しめる機会を充実させます。



### ポイント

#### 1. パラリンピアン等による出前講座

拡充

パラリンピアンや現役トップパラアスリートを招き、パラスポーツ体験や選手自身の障害、夢や目標を持つことの大切さなどを学ぶ講座を、小・中学生を対象に開催します。

#### 2. 豊橋ゆかりの選手とのスポーツ交流

拡充

とよはしスポーツアンバサダー高田真希選手等によるスポーツ指導やオンライン講座を開催します。

#### 3. 第2のパラリンピアン発掘プロジェクト

拡充

八木克勝選手など本市ゆかりのパラアスリートによるパラスポーツ体験会や講話に加え、本市で頑張るパラアスリートに関する情報を発信します。

#### 4. 民間事業者と連携したスポーツ体験イベントの開催

新規

行政と民間のスポーツ団体が連携し、子どもから大人まで幅広い世代が、スポーツに親しみを持ち、スポーツを始めるきっかけとなるイベントを開催します。

### 実施内容

子ども向け体力測定会、働く世代向けフィットネス体験、パラスポーツイベント など

### 事業費

236万円

### お問い合わせ

「スポーツのまち」づくり課  
(0532) 51-2367/2866  
sports@city.toyohashi.lg.jp





## 美術博物館をリニューアルします よりよい展示・鑑賞環境の整備

開館42年を経過した美術博物館をリニューアルします。快適に鑑賞できる環境を整え、令和5年度のオープンをめざします。

リニューアル工事等による休館は、令和4年6月から令和5年9月までを予定していますが、休館中も「びはく移動展」の開催やポケット学芸員の導入など、利用者に満足していただけるような取組みを進めます。



改修イメージ

びはく移動展Ⅰ「こわい絵 in HONJIN」より  
中村正義《うしろの人》1977年

### ポイント

#### 1. 美術博物館が生まれ変わります

展示・保存環境及び来館者の鑑賞環境や利便性の向上のため、美術博物館をリニューアルします。設計施工一括発注方式により、施設の魅力を向上させます。

#### 2. 令和4年度の主な企画展

美術博物館は令和4年6月から休館します。休館中は二川宿本陣資料館にて、びはく移動展を開催します。

びはく移動展Ⅰ「こわい絵 in HONJIN」	7月2日～8月28日
びはく移動展Ⅱ「Life is Journey」	11月26日～1月9日

#### 3. ポケット学芸員の導入 新規

スマートフォン等を使った非接触型の博物館情報の提供を始めます。展示解説などを収蔵品データベースから利用者のスマートフォンに配信し、利用者に合わせた音声ガイドが可能になります。また、ホームページより収蔵品の情報も調べることができるようになります。

(二川宿本陣資料館は令和4年10月から、美術博物館は令和5年10月から運用予定です)

### 事業費

9億5,552万円

### お問い合わせ

美術博物館

(0532) 51-2882

bijutsu@city.toyohashi.lg.jp



## ■ 吉田城址の保存と活用



## 「吉田城址 保存活用計画」を策定します

### 郷土の歴史資源を適切に残し、活用するためのマスタープラン

吉田城は、戦国時代から江戸時代にかけて東海道の要衝となった城で、現在も豊橋公園を中心に石垣や土塁、堀など城址の遺構が良好に保存されています。

吉田城への市民の愛着を促すとともに、城址を魅力あふれる歴史資源に位置づけ、公園や市街地との共生を図りながら後世に伝え、さらにまちづくり、産業振興などに活用するためのマスタープランづくりに取り組みます。



復興鉄櫓と見事な総石垣

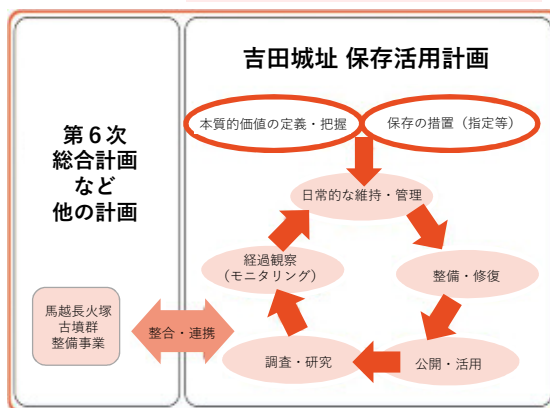


関心が高い発掘調査の見学会



令和3年5月の石垣崩落

豊橋市文化財保存活用地域計画  
※ R 3年度から策定準備



吉田城址 保存活用計画の位置づけ

## ポイント

## 1. 計画の4つの柱

新規

4つの大きな課題解決を計画の柱にし、策定効果を高めます。

- ① 保存管理 : 都市公園の中での、城址としての保存管理方法
- ② 活用 : 活用の基本方針
- ③ 整備 : 遺構の整備方法、財源の確保
- ④ 運営・体制 : 市全体の方向性づくりと運営組織のあり方

## 2. 市全体で取り組む計画づくり

新規

郷土の大切な歴史資源であるため、市民や関係団体との意見交換を行いつつ、保存活用計画策定委員会を組織し、段階的な検討を重ねながら策定作業を進めます。

また、多分野にまたがる活用方法を検討するため、関係部局とともに、市全体で取り組みます。

## 3. 豊橋市の文化財保護施策の中での位置づけ

吉田城址の保存と活用を本市の文化財保護の重点事業に位置づけ、令和3年度から策定準備を進めている豊橋市文化財保存活用地域計画の中での整合性や、史跡馬越長火塚古墳群整備事業との連携を踏まえて策定します。

## 事業費

107万円

## お問い合わせ

美術博物館

(0532) 51-2882

bijutsu@city.toyohashi.lg.jp

官民連携によるまちなかにぎわい創出



## 官民連携による中心市街地活性化のため TMOを中心としたまちなかにぎわい創出を支援します

本市の中心市街地活性化を官民連携によりさらに推進するため、今後まちなかのにぎわい創出に中心となり取り組む、株式会社豊橋まちなか活性化センター（TMO）を支援します。  
また、TMOを中心に設立するエリアプラットフォームに参画し、東三河の玄関口にふさわしい中心市街地の活性化に向けて、産学官で連携して取り組みます。



※国土交通省都市局まちづくり推進課作成資料「官民連携まちなか再生推進事業について」より引用

ポイント

**1. 民間の活力とノウハウを生かしたイベント等の開催** 新規  
市が主体となって実施してきたまちなかにぎわい創出事業の一部をTMOに移し支援することで、官民連携により民間の活力を生かして、さらなるまちなかのにぎわい創出を図ります。

**2. エリアプラットフォームの設立** 新規  
**(1) まちなかの主体となる組織の再構築**  
現行の豊橋まちなか活性化推進協議会を、国土交通省の官民連携まちなか再生推進事業で位置付けられる、産学官による新たな組織「エリアプラットフォーム」として再構築します。  
**(2) 「居心地が良く歩きたくなる空間」の形成に向けた取組み**  
幅広い意見を取り入れながら「居心地が良く歩きたくなる空間」の形成など中心市街地のめざす将来像を明確にした「未来ビジョン」を策定し、その実現に向けて事務局となるTMOをはじめ、大学や企業などと協力・連携して取り組みます。

事業費

1,920万円

お問い合わせ

まちなか活性課  
(0532) 55-8101  
machinaka@city.toyohashi.lg.jp





## ■ 再開発事業の推進

# まちなかで 3つの再開発事業を進めています

豊橋駅周辺では、魅力あるまちなかの整備のため、これまで豊橋駅前大通二丁目地区、豊橋駅西口駅前地区の再開発事業を進めてきましたが、令和4年度から新たに豊橋花園商店街地区で再開発事業が始まります。



### ポイント

#### 1. 豊橋駅前大通二丁目地区第一種市街地再開発事業（～令和6年度）

業務、商業機能の再生や都心居住を促し、にぎわいの創出、商業・サービス業の活性化等を図るため、駅前大通二丁目地区における再開発事業を支援します。

【令和4年度事業内容】

建物除却、西棟建築工事等

#### 2. 豊橋駅西口駅前地区優良建築物等整備事業（～令和4年度）

商業機能の再生や、都心居住を促すため、交通の利便性の高い西口駅前地区における再開発事業を支援します。

【令和4年度事業内容】

建築工事等

#### 3. 豊橋花園商店街地区優良建築物等整備事業（～令和6年度）新規

老朽街区の解消や商業機能の再生、都心居住を促すため、花園商店街地区における再開発事業を支援します。

【令和4年度事業内容】

調査設計、建物除却等

### 事業費

12億3,480万円

### お問い合わせ

まちなか活性課

(0532) 55-8102

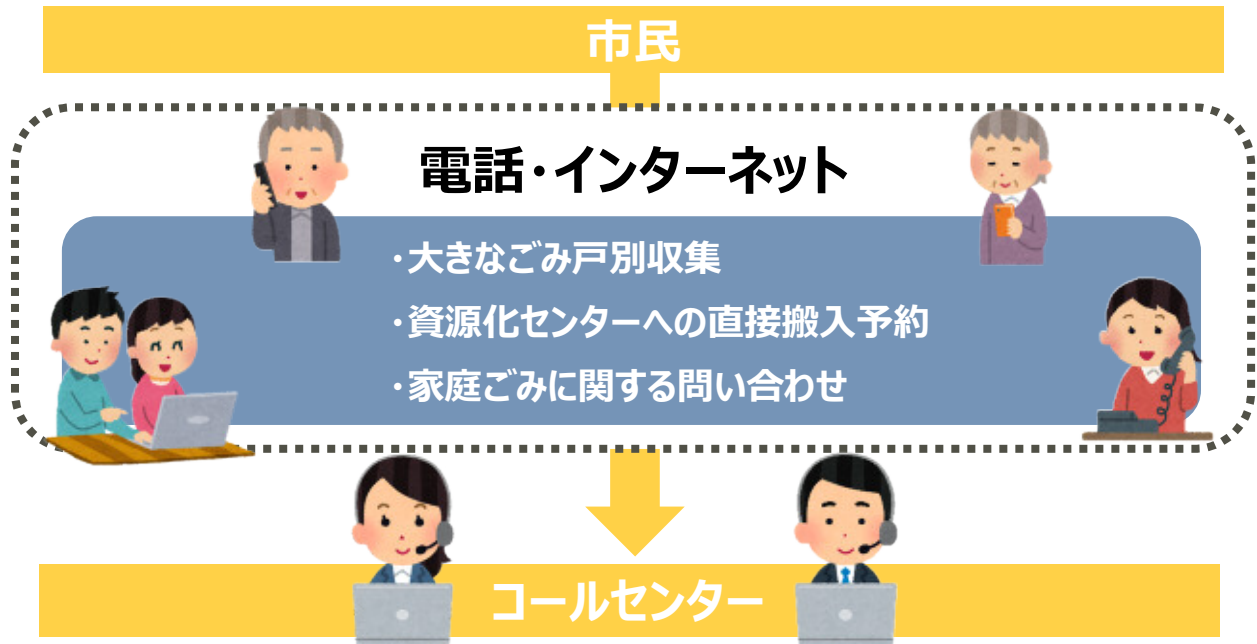
[machinaka@city.toyohashi.lg.jp](mailto:machinaka@city.toyohashi.lg.jp)

■ 家庭ごみに関するコールセンターの設置



## 家庭ごみに関する問い合わせなどを一元管理 コールセンターを設置します

コールセンターを設置し、大きなごみ戸別収集受付に加え、資源化センターへの家庭ごみの直接搬入予約受付、家庭ごみに関する問い合わせを一元管理します。また、インターネットによる申込受付を開始し、さらに、大きなごみ戸別収集手数料の電子決済にも対応します。



**ポイント**

1. **コールセンターの開設** 新規  
ごみ収集や家庭ごみの受け入れに関する問い合わせ、多量のごみの出し方など担当部署が異なる問い合わせを一元管理します。
2. **電話受付に加えてインターネットでの申し込みを開始** 新規
  - (1) **資源化センターへの直接搬入予約**  
平日の直接搬入にも予約制を導入し周辺道路の渋滞を緩和させます。
  - (2) **大きなごみ戸別収集**  
電話の繋がりにくさを改善して手間なく申し込みができます。
3. **大きなごみ戸別収集の電子決済導入** 新規  
大きなごみの戸別収集をインターネットで申し込む場合、電子決済で支払うことができます。

**事業費**

1,029万円

**お問い合わせ**

収集業務課  
(0532) 61-4136  
shushugyomu@city.toyohashi.lg.jp



キャッシュレスは  
手間が少なくて  
楽だよあ

かん田きょう子さん



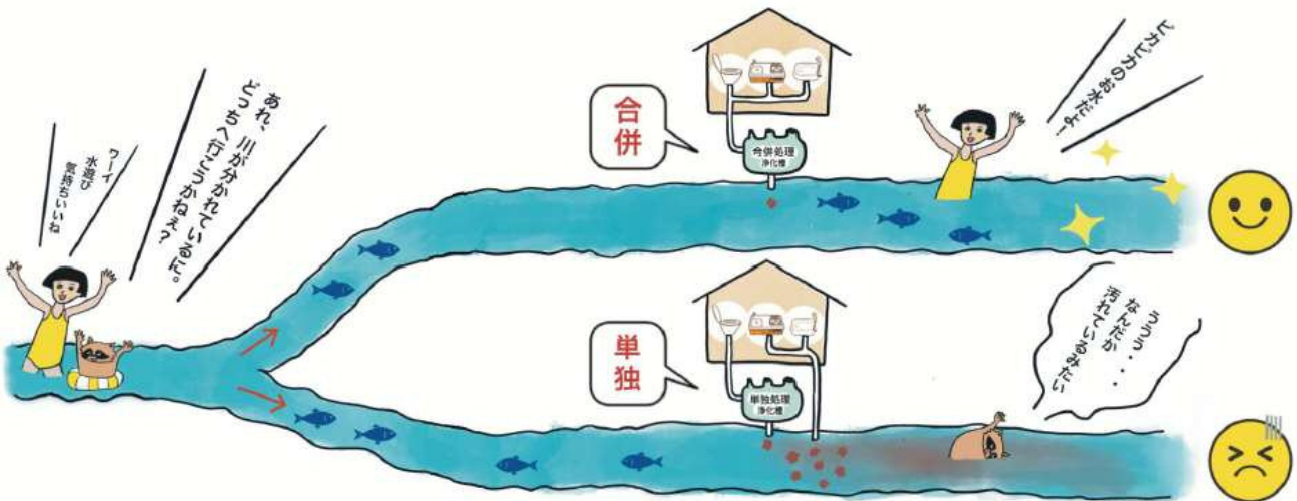
■ 浄化槽対策事業



# キレイな生活排水を流そう！ ～浄化槽設置費に対する助成を拡充します～

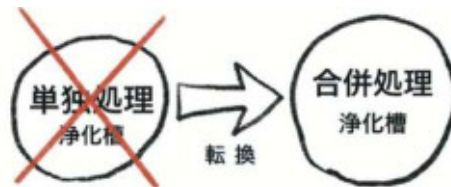
生活環境の保全を図るため、合併処理浄化槽を設置する方に設置費の一部を助成します。  
令和4年4月から宅内配管工事費の助成を新たに追加します。

**合併処理浄化槽なら、流れ出る汚れの量が8分の1に!!**



## 補助金の支給条件

単独処理浄化槽(または汲み取り式トイレ)から合併処理浄化槽への転換であることなど。



### ポイント

- 1. 宅内配管工事費の助成を追加 (最大30万円)** 新規  
合併処理浄化槽設置費に対する補助金に加え、宅内配管工事費の助成を追加します。
- 2. 浄化槽設置費補助金の対象基数を拡充** 拡充  
環境負荷低減効果の高い合併処理浄化槽への転換を推進するため補助金対象基数を大幅に拡充します。  
【予定基数】 36基 → 100基

### 事業費

7,744万円

### お問い合わせ

廃棄物対策課  
(0532) 51-2410  
haikibutsu@city.toyohashi.lg.jp

### 【補助金の内訳】

**追加!**

人槽区分	設置費	撤去費	宅内配管工事費	合計
5人槽	332千円	90千円	300千円	722千円
6~7人槽	414千円	90千円	300千円	804千円
8~50人槽	548千円	90千円	300千円	938千円



かん田ぎょう子さん

## ゴミ減量に向け吉本興業と連携し情報発信を強化します！

～ リアルイベント ×  吉本興業 ～

本市では、環境先進都市の実現に向け、市民や事業者、行政が連携して取組みを進めています。新年度は、SDGsに対する取組みを積極的に展開し、幅広い年代層に大きな影響力を持つ吉本興業株式会社と連携して、情報発信を強化します。



### ポイント

#### 1. 吉本興業と連携した情報発信事業 新規

吉本興業株式会社と連携し、ゴミ減量や環境に配慮した取組みを加速させます。また、今後、同社が立ち上げた「あなたの街に“住みます”プロジェクト」など、多分野にわたる連携を模索し、「選ばれるまち」の実現にもつなげます。

#### 市内向け イベントでの周知、啓発

環境フェスタ等のリアルイベントに吉本興業所属芸人を招聘し、広く市民や事業者に対し、楽しく、分かりやすく、継続しやすい、環境に配慮したライフスタイルについて周知、啓発を行います。

#### 全国向け 多様なメディアでの情報発信

本市の環境に関する取組みについて番組を制作し、テレビにて全国放送するとともに、制作した番組は本市公式 YouTube チャンネル「ええじゃないか豊橋」でも公開し、情報発信の相乗効果を図ります。

### 事業費

460万円

### お問い合わせ

#### 環境政策課

(0532) 51-2399

kankyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp



かん田きょう子さん

吉本興業さんとの  
コラボで、楽しく  
ゴミ減量やろまい!



## 市街化調整区域の 地域コミュニティの維持に向けた調査を行います



これまで本市の産業である農業を支えてきた集落地域では、人口減少や高齢化の進展などにより地域コミュニティが衰退し、今後様々な課題が発生することが想定されます。持続可能な都市づくりのため、地域コミュニティの維持に向けた調査・分析を行います。

### 集落地域の現状



#### 人口の減少

人口密度が低下し、行政サービスの非効率化が進む恐れがあります



#### 就農人口の減少と 就農者の高齢化

農地などの土地の荒廃が進む恐れがあります



#### 空き家の増加

治安の悪化につながる恐れがあります



#### 地域コミュニティの衰退

自治会の維持や伝統・文化が失われる恐れがあります

### ポイント

#### 1. 市街化調整区域の集落の現状調査・分析

新規

##### (1) サンプルとなる既存集落の抽出

人口減少や高齢化が著しい既存集落を数か所抽出します。

##### (2) 現状の既存集落の地域コミュニティ維持への課題を整理

サンプルとなる既存集落において、調査・分析を行い課題を整理します。

### 事業費

280万円

### お問い合わせ

都市計画課

(0532) 51-2384

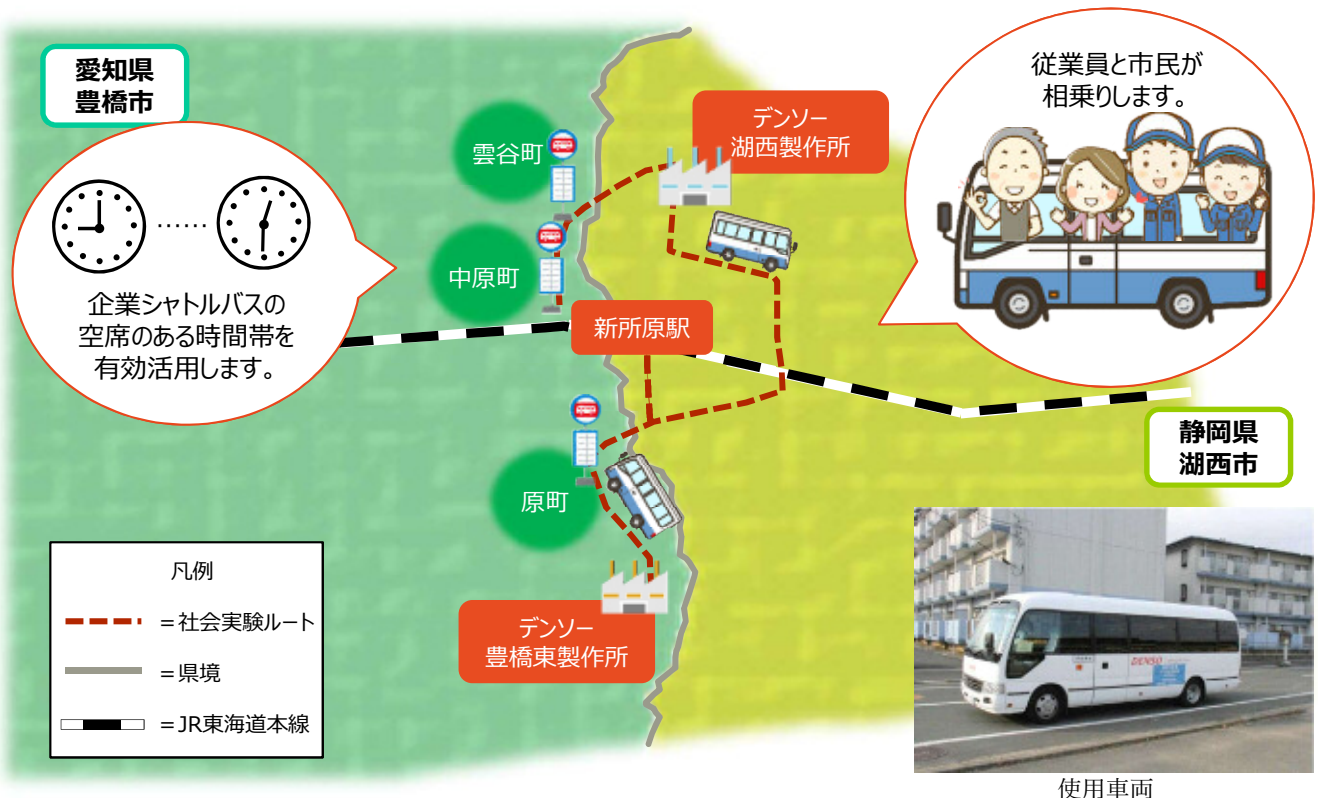
toshikeikaku@city.toyohashi.lg.jp

	内容
調査	世帯数、お店、病院、耕作放棄地、空き家等の調査
分析	モデル地区の現状把握とその要因の分析



## 企業が運行するシャトルバスに市民が相乗り! 県境をまたぐ新しい移動手段で社会実験をします

企業が運行するシャトルバスに市民が相乗りする新しい移動手段の仕組みで、企業と湖西市と連携して社会実験を実施することにより、地域の交通結節点である新所原駅や周辺施設までの移動需要や地域の受容性などを調査・検証します。



### ポイント

#### 1. 企業のシャトルバスに市民が相乗りする新しい移動手段で社会実験 新規

企業の従業員送迎用シャトルバスという地域移動資源を地域の生活の足として活用できるよう、社会実験を行います。

##### ・交通結節点へのアクセス性の向上

県境をまたいだ新所原駅への移動を可能にし、乗換え機能の強化や周辺施設への利便性向上を図ります。

##### ・企業のシャトルバスを地域移動資源として活用

移動手段の確保に向けて企業のシャトルバスを利用可能な資源として活用し、ルート上に停留所を設置します。

##### ・アンケート調査等による移動需要の検証

利用者数のデータ収集や社会実験地区のアンケート、事業者への聞き取りを通じ、住民の移動需要や地域の受容性などを検証します。

### 事業費

63万円

### お問い合わせ

#### 都市交通課

(0532) 51-2621

toshikotsu@city.toyohashi.lg.jp



#### BaaS (バース) とは ...

「Bus (バス)」と、様々な移動手段をシームレスにつなぐ概念「MaaS (マース: Mobility as a Service)」を掛け合わせた造語です。





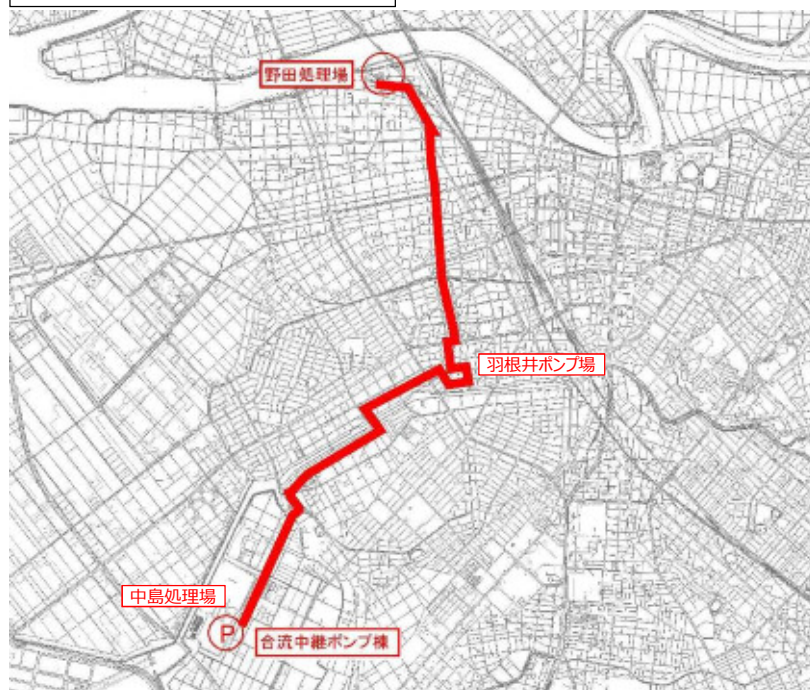
## 野田・中島污水幹線とポンプ棟が完成！ 野田処理場の污水を中島処理場で共同処理します

平成25年度から実施している野田処理場の合流污水を中島処理場へ送る野田・中島污水幹線や合流中継ポンプ棟の整備事業が令和4年度の工事で完了します。野田処理場の老朽化及び地震対策のため、処理区域を再編し安定的な污水处理を実現します。

野田・中島污水幹線  
(シールド工法による幹線整備)



野田・中島污水幹線の整備ルート  
(地下約15mに布設)



合流中継ポンプ棟の建設状況



### ポイント

#### 1. 事業全体の内容

野田処理場の合流污水を羽根井ポンプ場を経由して中島処理場へ送る野田・中島污水幹線や、中島処理場内に送水した污水を汲み上げる合流中継ポンプ棟の整備を行っています。

総事業費	約116億円
污水幹線	管径：φ1,200mm、φ1,500mm 管延長：約 6.6km
ポンプ棟	平家建 地下3階 1棟

#### 2. 令和4年度の事業内容

##### (1) 中島処理場敷地内に合流中継ポンプ棟を整備します

合流中継ポンプ棟の建築工事、プラント設備工事（機械・電気）、圧送管布設工事などを行います。

##### (2) 羽根井ポンプ場に流入する污水を流す管を整備します

羽根井ポンプ場内の管工事を行います。

### 事業費

10億3,160万円

### お問い合わせ

上下水道局下水道施設課 [1., 2.(1)]  
(0532) 46-2854  
gesuishisetsu@city.toyohashi.lg.jp

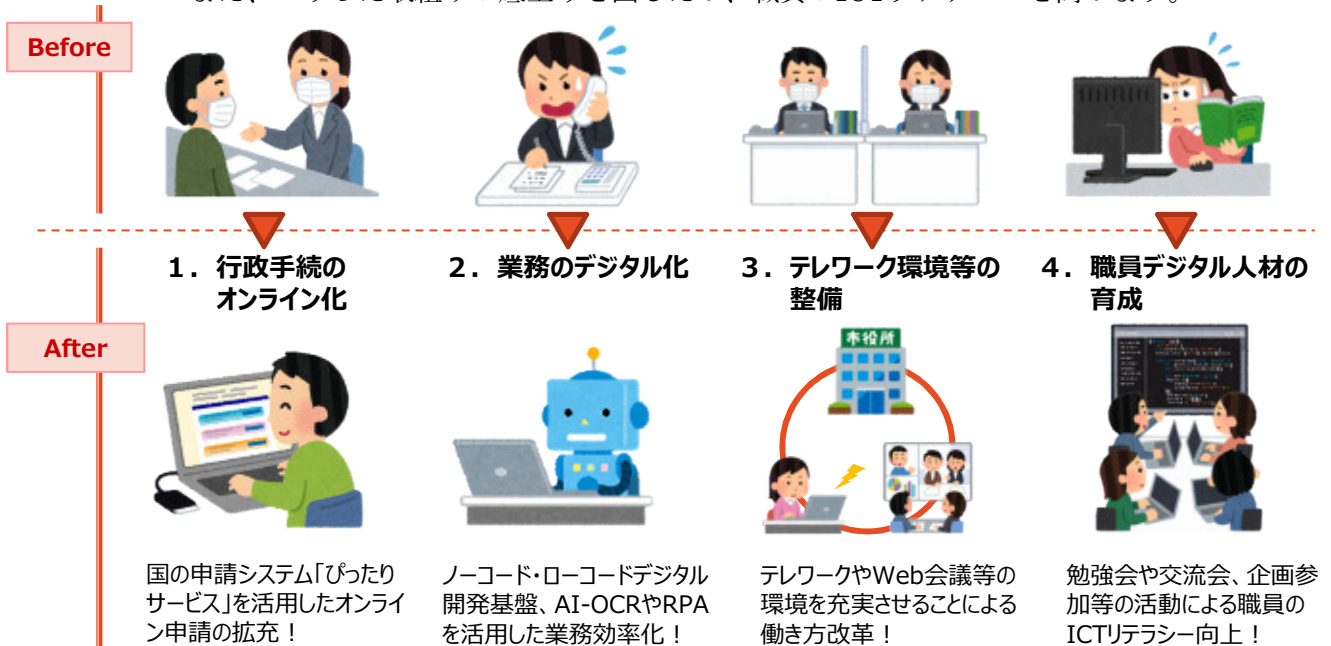
上下水道局下水道整備課 [1., 2.(2)]  
(0532) 51-2772  
gesuiseibi@city.toyohashi.lg.jp



## 行政のデジタル化を進めるとともに 職員デジタル人材を育成します

社会の変化に対応しながら行政サービスを提供するとともに、行政組織全体の生産性を高めるため、ICTを活用して行政手続のオンライン化や業務の効率化、働き方改革を進めます。

また、こうした取組みの底上げを図るため、職員のICTリテラシーを高めます。



### ポイント

- 1. 行政手続のオンライン化** 拡充  
 子育てや介護保険に関する行政手続を対象に、マイナンバーカードを活用したオンライン申請「ぴったりサービス」への適用を拡充することで、市民サービスの向上と窓口業務の効率化を図ります。
- 2. 業務のデジタル化** 拡充  
 ノーコード・ローコードデジタル開発基盤<sup>※1</sup>を導入し、市民サービスの向上と業務の効率化を一体的に推進します。また、AI-OCR<sup>※2</sup>を新規導入するとともにRPA<sup>※3</sup>ライセンスの追加導入等を行い、業務の自動化や効率化を進めます。
- 3. テレワーク環境等の整備** 拡充  
 テレワーク用端末やチャットツールライセンス、Web会議システムライセンス等の追加導入を行い、ワークライフバランスの実現や新型コロナウイルス感染症対策に資する働き方改革を推進します。
- 4. 職員デジタル人材の育成** 新規  
 ノーコード・ローコードデジタル開発基盤やRPAを活用した仕組みやシステムを、自ら開発することのできる職員を育成します。また、職員によるICTコミュニティを形成するとともに、職員のリスクリング活動等への支援を行い、行政デジタル化の底上げにつながる職員デジタル人材を充実させます。

### 事業費

8,929万円

### お問い合わせ

情報企画課 [1.]  
 (0532) 51-2087  
 johoh@city.toyohashi.lg.jp

行政デジタル推進室 [2.,3.,4.]  
 (0532) 51-2081  
 g-digital@city.toyohashi.lg.jp

#### 【用語説明】

- ※1 ノーコード・ローコードデジタル開発基盤：プログラミングなど専門知識を要しないシステム開発ツールのこと
- ※2 AI-OCR：AIを活用した書類の自動読み取りツールのこと
- ※3 RPA：PC上の単純作業や繰り返し作業を自動化できるソフトウェア・ロボットのこと



## 専門分野で活躍する外部人材を活用して デジタル化や広報活動を戦略的に推進します

本市のデジタル化や広報活動を迅速かつ効果的に進めるため、民間企業のICT関連部門、情報発信・メディア関連部門の豊富な経験を有する外部人材を各種アドバイザーとして委嘱し、専門家としての支援や助言をいただきます。

### 主な活動

#### 1. デジタル化推進アドバイザー

- ・デジタル関連施策への支援
- ・デジタルデバйд対策への支援
- ・業務改善への支援
- ・職員デジタル人材の育成支援など



#### 2. 情報発信アドバイザー

##### <情報発信>

- ・報道発表資料作成の支援
- ・SNS等を活用した情報発信の支援
- ・取材活動のサポートなど



##### <広報戦略>

- ・効果的に情報発信するための広報戦略立案
- ・重要施策、大型事業等に関する戦略的プレスリリースの支援など



### ポイント

#### 1. デジタル化推進アドバイザー 新規

ICT等に関する専門的な知見を有する方から支援や助言をいただきながら、行政サービスのデジタル化やデジタル人材の育成などを推進します。

#### 2. 情報発信アドバイザー 新規

情報発信・メディア関連の豊富な経験を有するアドバイザーのサポートにより、市内外に向けて効果的な情報発信を行うとともに、戦略的な広報活動による市のイメージアップと、全庁的な広報力の強化を図ります。

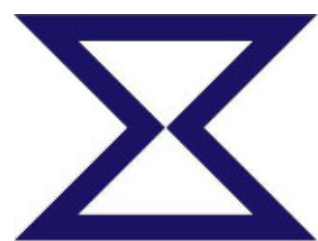
### 事業費

196万円

### お問い合わせ

行政デジタル推進室 [1.]  
(0532) 51-2081  
g-digital@city.toyohashi.lg.jp

広報広聴課 [2.]  
(0532) 51-2165  
kohokocho@city.toyohashi.lg.jp



豊橋市